

不動産市場動向データ集

(公社)全国宅地建物取引業協会連合会
不動産総合研究所
2023年8月

記載しているデータの正確性には万全を期していますが、何らかの原因により誤りがある可能性があります。当研究所は、利用者が記載データを用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。
また、本稿で述べられた意見・見解は執筆者個人に属するものであり、弊会の意見・見解を代表するものではありません。

サマリー

項目	地域	指標	種別	年次 2022年		月次 2023年7月		時期に関する備考
				実数	前年比	実数	前年比	
売買による 土地所有移転件数	全国	件数		1,304,776	△ 2.2	110,587	△ 5.8	2023年6月値
	首都圏			368,147	△ 2.4	30,973	△ 6.7	
	近畿圏			172,878	1.4	15,101	△ 6.7	
	その他			788,005	0.2	64,513	△ 5.2	
公示地価(住宅地)	全国	伸び率			0.5		1.4	2023年1月1日
都道府県地価調査(住宅地)	全国	伸び率			0.1			
不動産価格指数	全国	指数	住宅総合			134.4	2.3	2023年5月値 2010年=100
			住宅地			111.0	2.3	
			戸建			116.7	0.9	
			マンション			189.8	3.1	
中古マンション	首都圏	新規登録件数		170,388		17,131	14.3	
		成約件数		35,429	△ 11.0	3,236	4.3	
		成約平均㎡単価(万円)		67.2	12.4	71.9	5.0	
		成約率		20.8%		5.1%		
	近畿圏	新規登録件数		54,745	△ 5.3	5,493	17.0	
		成約件数		16,814	△ 1.6	1,453	3.5	
		成約平均㎡単価(万円)		39.4	8.6	42.4	9.1	
		成約率		30.7%		26.5%		
中古戸建	首都圏	新規登録件数		50,811		5,610	24.8	
		成約件数		13,446	△ 12.9	1,155	△ 1.8	
		成約平均価格(万円)		3,753	8.8	3,848	1.5	
		成約率		26.5%		5.0%		
	近畿圏	新規登録件数		33,517	△ 10.7	3,713	26.9	
		成約件数		10,194	△ 3.6	999	13.9	
		成約平均価格(万円)		2,243	5.9	2,249	0.4	
		成約率		30.4%		26.9%		
新設着工戸数	全国			859,216	0.3	68,151	△ 6.6	
	首都圏			301,484	2.8	22,275	△ 12.1	
	大阪圏			116,094	0.5	8,870	△ 9.0	
	名古屋圏			69,167	0.0	5,690	6.6	
	その他			372,471	△ 1.6	31,316	△ 3.8	
	全国	戸数	持家	253,197	△ 11.3	20,689	△ 7.7	
			賃貸	344,874	7.3	30,170	1.7	
			分譲住宅	255,470	4.7	16,979	△ 17.6	
新築マンション	首都圏	供給戸数		29,569	△ 12.1	2,591	14.2	
		分譲平均㎡単価(万円)		95.1	1.6	144.9	50.6	
		契約率		70.4%		74.8%		
		期末全残戸数		5,919	△ 13.6	4,850	△ 5.4	
	近畿圏	供給戸数		17,858	△ 5.8	837	△ 39.1	
		分譲平均㎡単価(万円)		77.4	3.1	80.7	4.8	
		契約率		72.7%		66.7%		
		期末全残戸数		3,905	△ 11.3	3,041	△ 15.4	
建築費(RC工事原価)	首都圏	指数		133.8	7.9	P 123.1	7.2	2015年=100
	近畿圏			133.6	6.2	P 127.5	7.6	
新築戸建	首都圏	新規登録件数		51,833	22.6	5,879	29.2	
		成約件数		4,312	△ 13.3	467	13.9	
		成約平均価格(万円)		4,128	5.8	4,205	0.9	
		成約率		8.3%		7.9%		
		在庫件数		14,703	57.5	16,929	42.4	
居住用賃貸	首都圏	成約件数		181,532	7.3	15,881	7.0	
	近畿圏	成約件数		125,375	6.9	9,873	1.6	
	全国	消費者物価指数	家賃	100.1	0.0	100.2	0.1	
オフィス賃貸	都心5区	平均賃料(円)		20,059	△ 2.6	19,819	△ 2.2	2020年=100
		空室率		6.5%	0.1	6.5%	0.1	
	大阪主要6区	平均賃料(円)		11,872	0.6	11,911	0.4	
		空室率		5.1%	0.5	4.6%	△ 0.4	
景気動向調査	全産業	%ポイント				8	3	2023年第2四半期の実績値D/I 比較は実績値の前期比
	不動産業					17	△ 2	
	不動産業	%ポイント	大企業			32	2	
			中堅企業			19	△ 5	
			中小企業			10	△ 2	

目次

■ 目次

• 売買①土地取引の動向-1(件数推移)	・・・ 4P
(参)レインズによる土地取引件数の推移	・・・ 5P
• 売買②中古マンションの動向-1(首都圏)	・・・ 6P
中古マンションの在庫について(首都圏)	・・・ 8P
中古マンションの動向-2(近畿圏)	・・・10P
• 売買③中古戸建の動向-1(首都圏)	・・・12P
中古戸建の動向-2(近畿圏)	・・・14P
• 新設着工戸数の動向-1(地域別)	・・・16P
-2(種別)	・・・17P
(参)地域別貸家の着工戸数	・・・18P
• 新築マンションの動向 -1(供給戸数と平均坪単価)	・・・19P
-2(建築費と期末在庫数)	・・・20P
• 新築戸建の動向(首都圏)	・・・21P
(参)新築物件のグロスデータ	・・・22P
• 居住用賃貸の動向-1(件数推移/首都圏)	・・・23P
-2(件数推移/近畿圏)	・・・24P
-3(賃料推移/首都圏)	・・・25P
(参)マンション賃料指数(首都圏各地域)	・・・26P
(参)マンション賃料指数(名阪各地域)	・・・27P
• 消費者物価指数:家賃の動向(全国)	・・・28P
• 一棟売り物件の動向	・・・29P
• オフィス賃貸の動向	・・・30P
• 商業用不動産の価格指数推移	・・・31P
• 景気動向	・・・32P
• 経済動向	・・・33P
(設備資金新規貸出高の推移)	・・・34P
(国内総生産/全国勤労者可処分所得)	・・・35P
• コメント	・・・36P

売買 ① 土地取引の動向

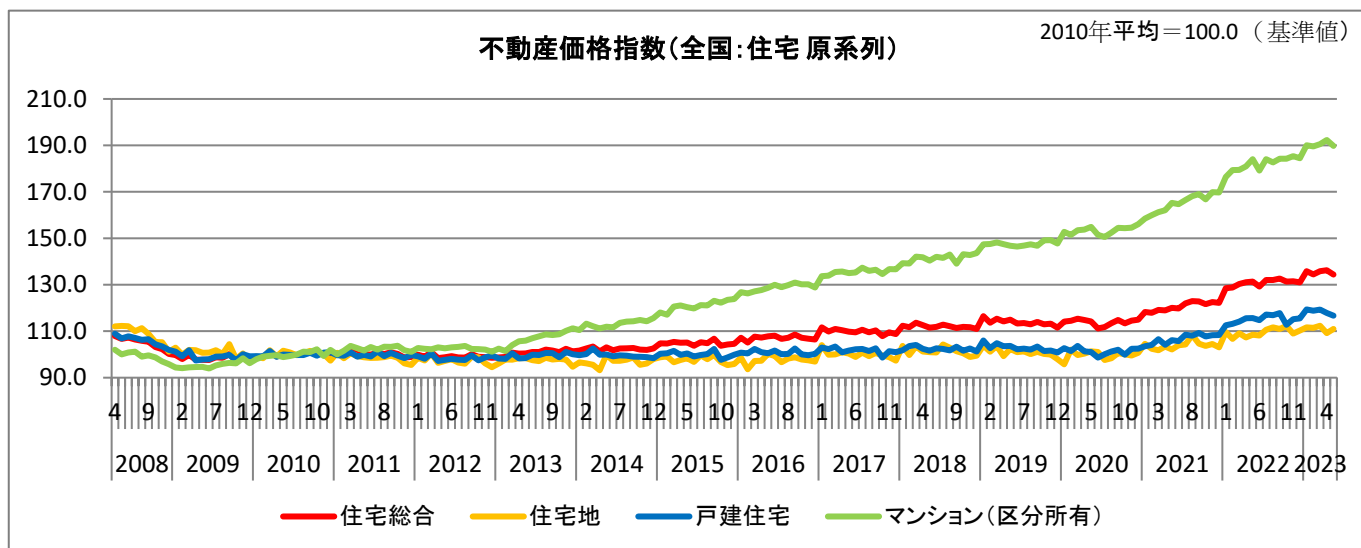
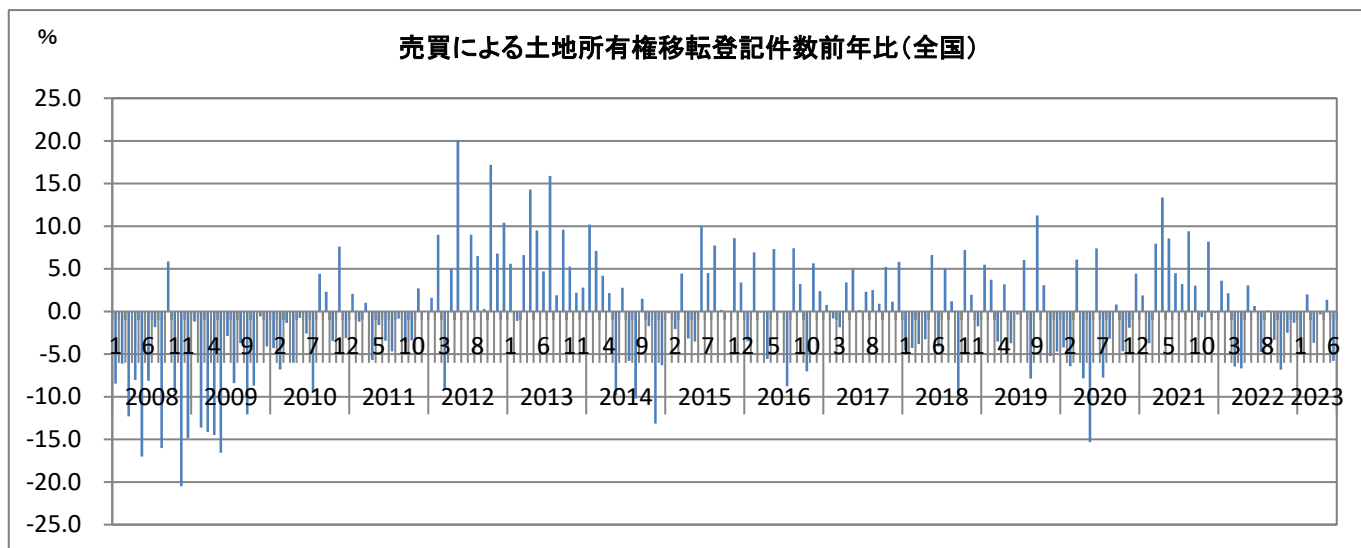
■ 件数推移

- 全国の6月の売買による土地所有権移転登記件数は、2ヶ月ぶりに前年を下回り△5.8%。首都圏は前年比△6.7%で2ヶ月ぶりにマイナス、近畿圏は△6.7%で3ヶ月ぶりにマイナス、その他地域は△5.2%で2ヶ月ぶりにマイナスだった。

■ 価格推移

- 全国住宅地の価格指数(原系列)5月は、住宅総合が134.4pで前年比+2.3%(35ヶ月連続で増)、住宅地は111.0pで同+2.3%(30ヶ月連続で増)、戸建住宅は116.7pで同+0.9%(30ヶ月連続で増)、マンションは189.8pで同+3.1%(34ヶ月連続で増)。

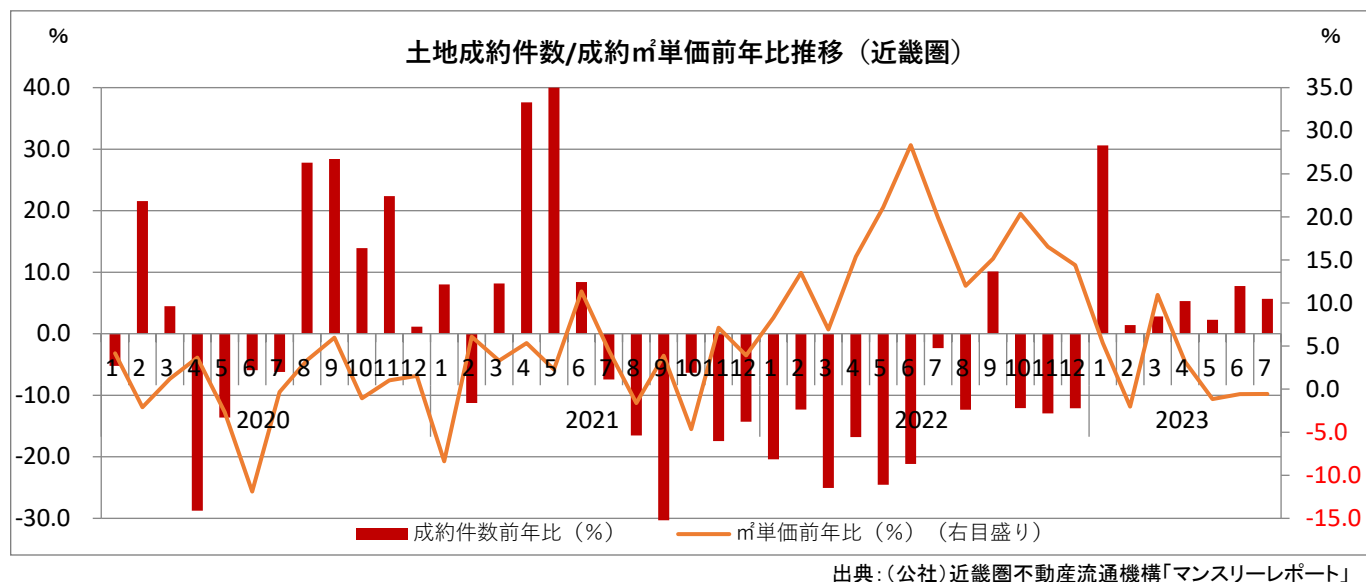
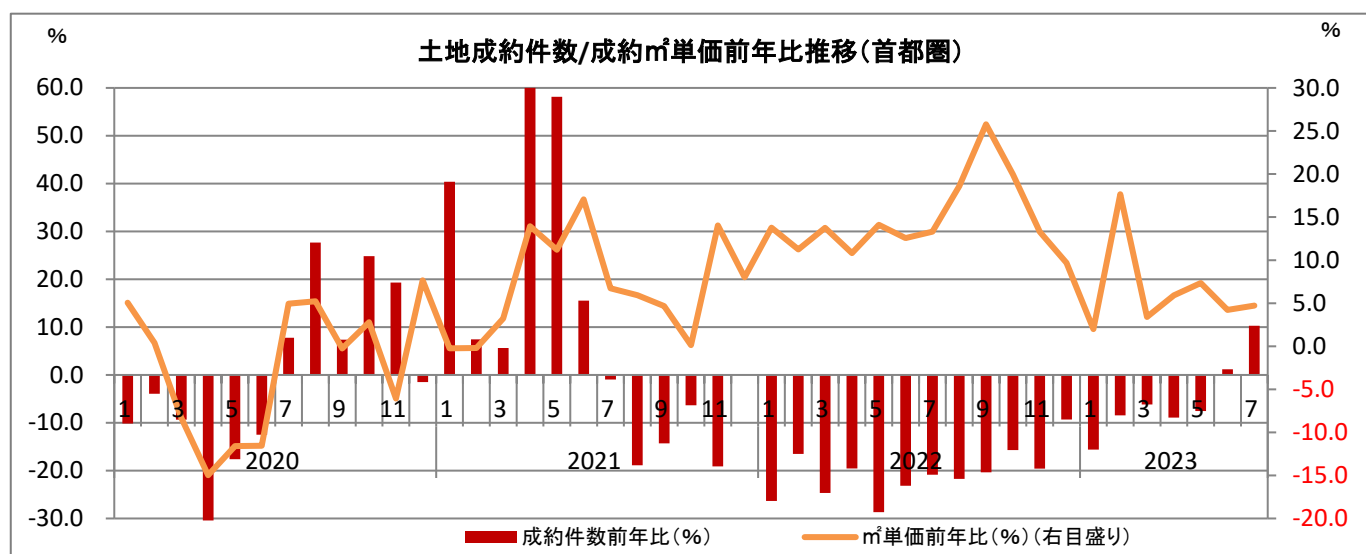
	2022							2023					
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
全国前年比	0.6	-4.8	0.1	-3.3	-6.8	-2.5	-1.3	-4.2	2.0	-3.7	-0.4	1.4	-5.8



■ <参考>レインズによる土地取引件数推移(首都圏、近畿圏)

- 7月の土地(100㎡～200㎡)の成約件数は、首都圏が前年比+10.3%で2ヶ月連続でプラス、近畿圏は前年比+5.7%で7ヶ月連続でプラス。
- 成約㎡単価は、首都圏が前年比+4.7%で29ヶ月連続プラス、近畿圏は△0.6%で3ヶ月連続でマイナス。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
首都圏成約件数前年比	-20.8	-21.7	-20.3	-15.7	-19.6	-9.3	-15.6	-8.4	-6.1	-8.9	-7.5	1.2	10.3
近畿圏成約件数前年比	-2.3	-12.4	10.1	-12.1	-12.9	-12.1	30.6	1.4	2.8	5.3	2.3	7.8	5.7

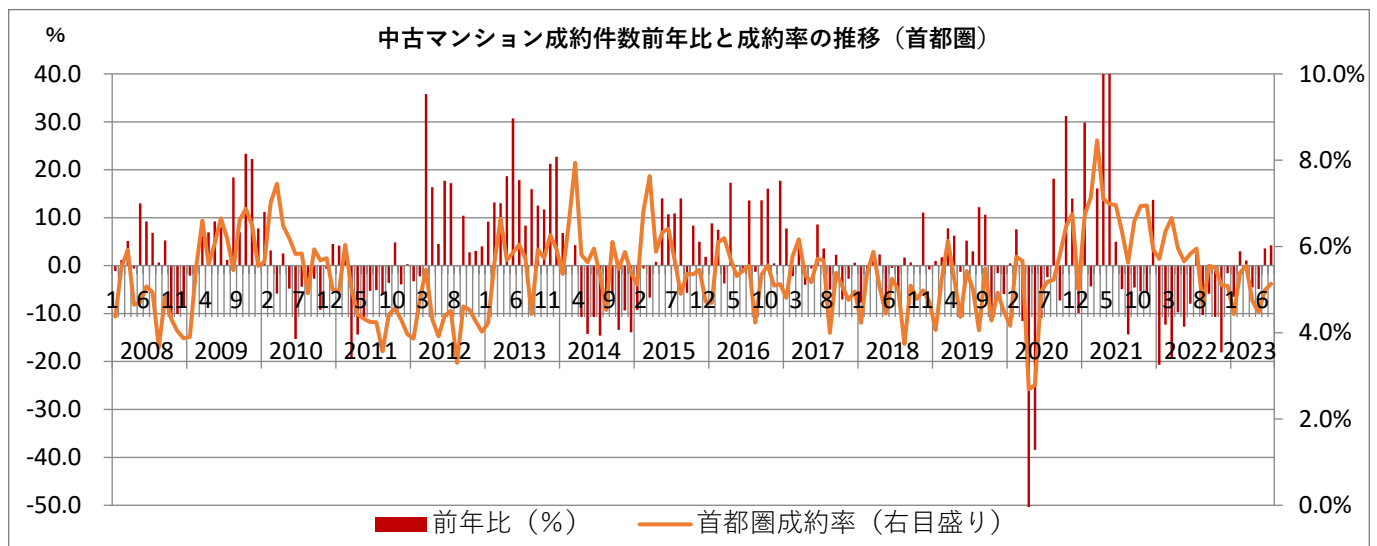
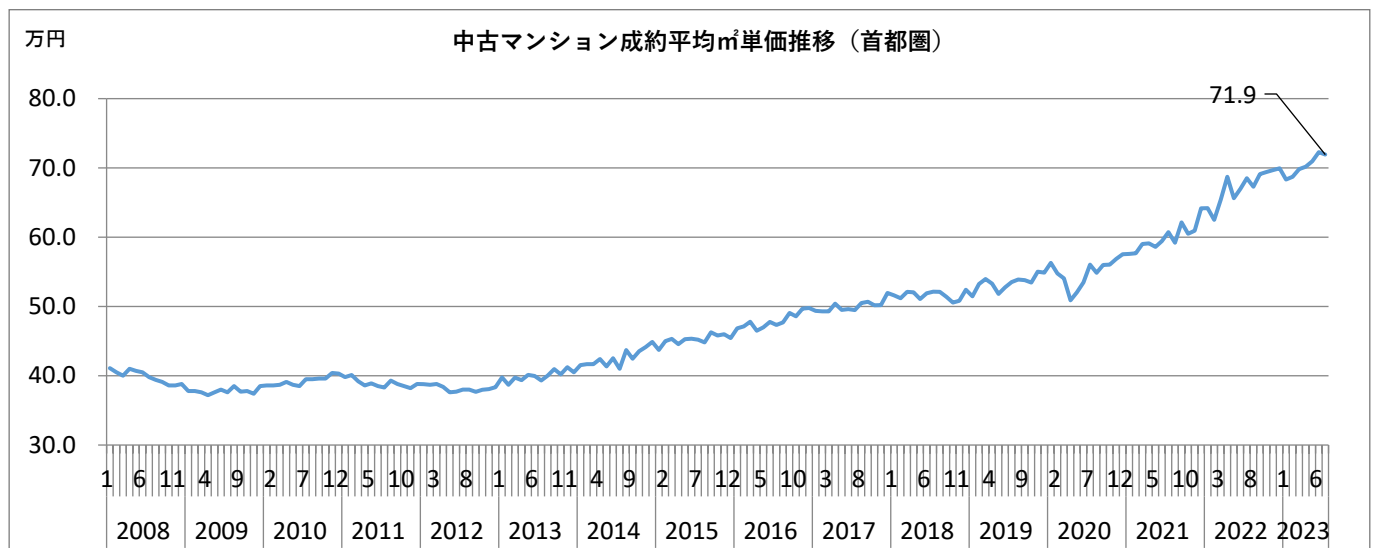


売買 ② 中古マンションの動向-1（首都圏）

- 7月の登録件数は、7ヶ月連続で前年比を上回り、+14.3%。
- 成約件数は、2ヶ月連続で前年を上回り、+4.3%。
- 成約平均㎡単価は、39ヶ月連続で前年を上回り、+5.0%。
- 成約率（成約件数/前月末在庫件数+新規登録件数）は、前月比+0.1P。

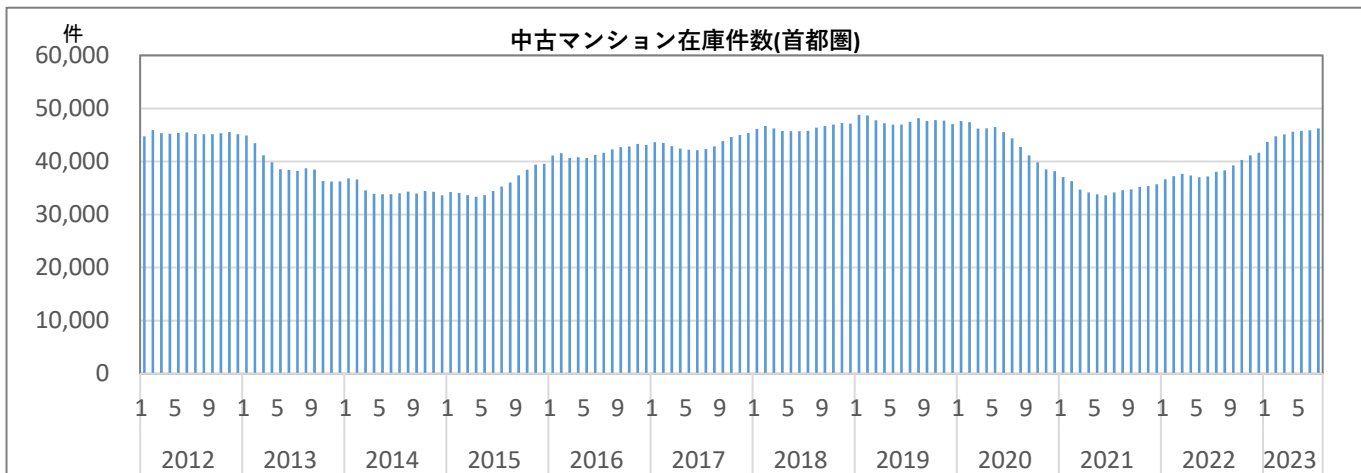
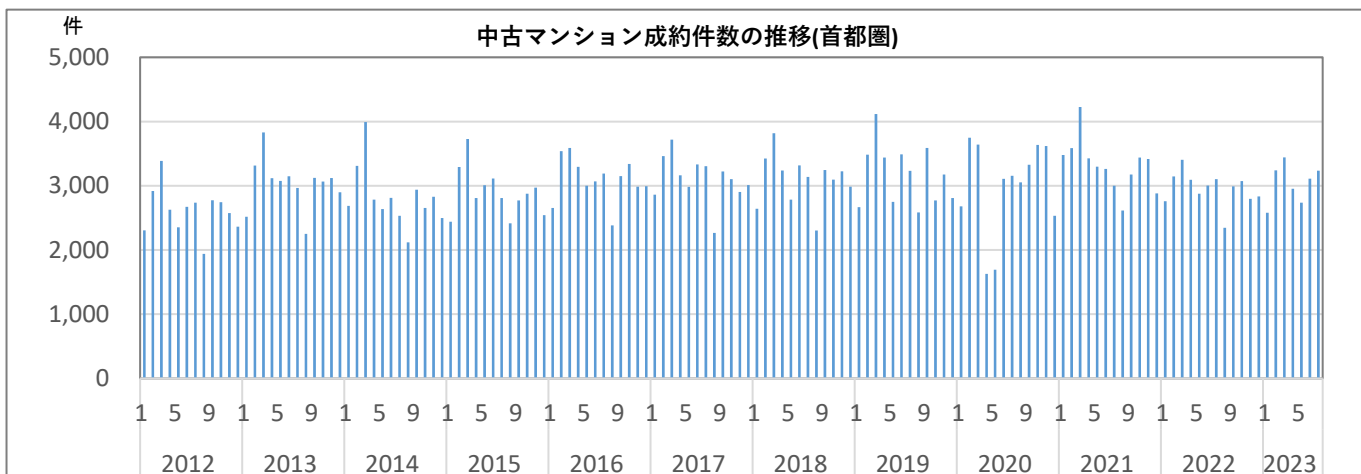
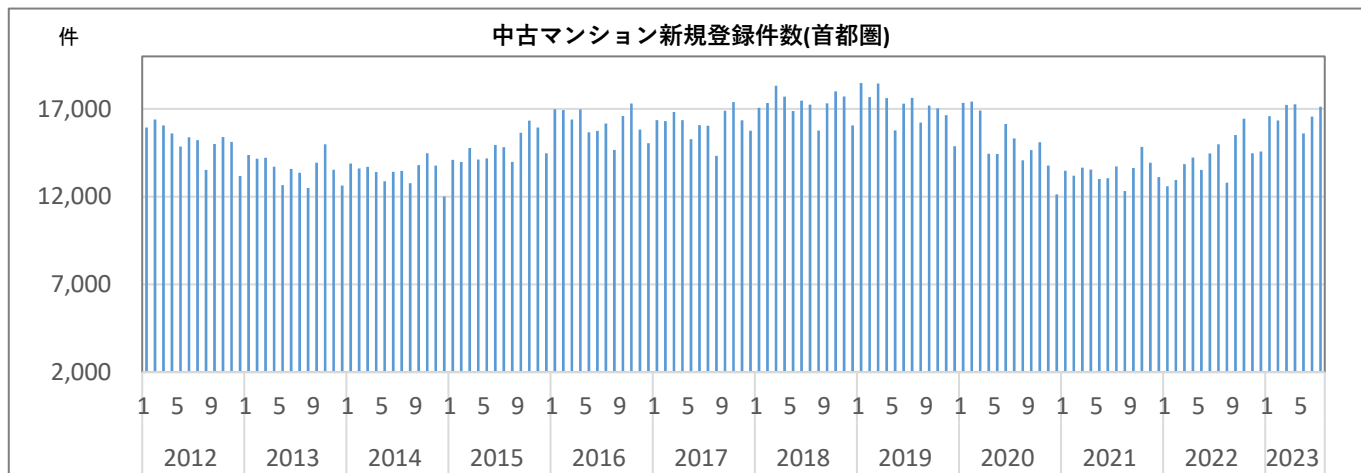
※2022年1月より新規登録件数の集計範囲が変更となったため、グラフから前年比推移グラフを外しました。

	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
成約件数前年比	3.4	-10.3	-5.9	-10.7	-18.1	-1.6	-6.5	3.0	1.1	-4.5	-4.9	3.6	4.3	
成約単価前年比	12.8	13.7	11.2	14.7	14.4	9.0	6.4	9.9	6.8	2.1	8.1	7.9	5.0	



- 新規登録件数：前年比+14.3%、前月比+3.4%
- 成約件数：前年比+4.3%、前月比+4.0%
- 在庫件数：前年比+21.5%、前月比+0.8%

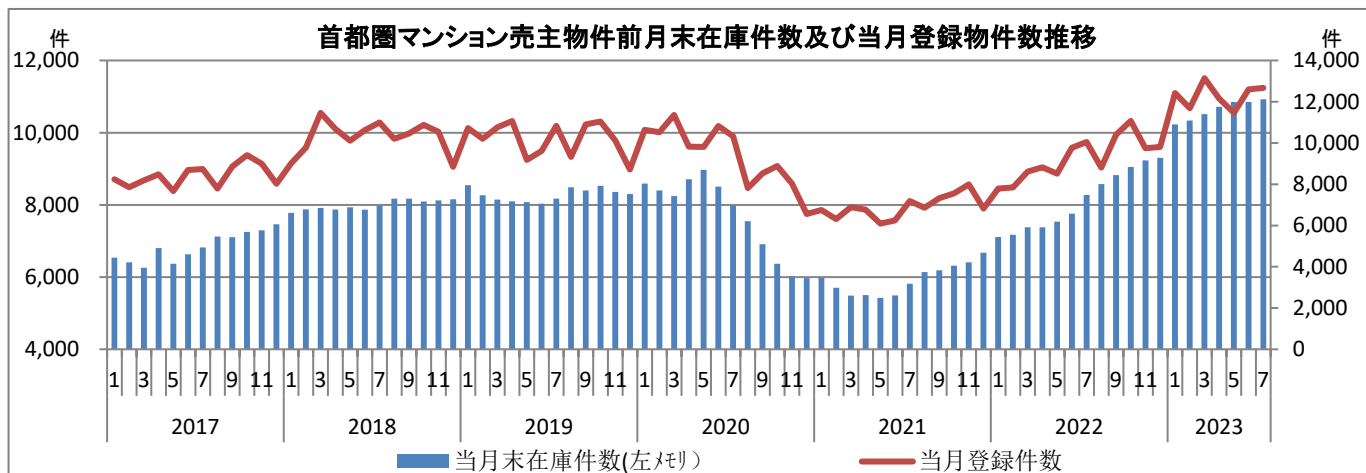
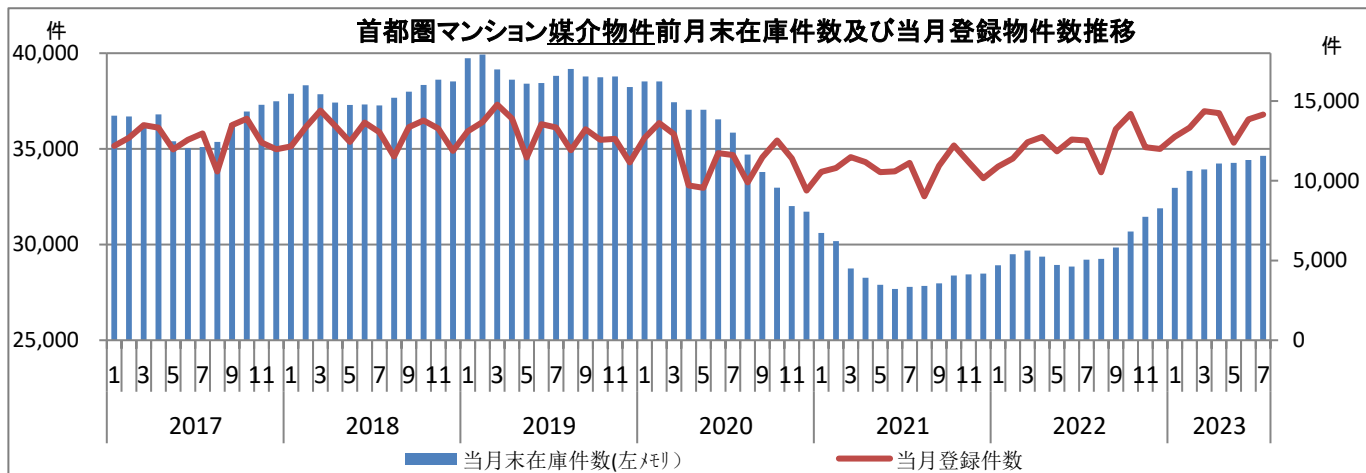
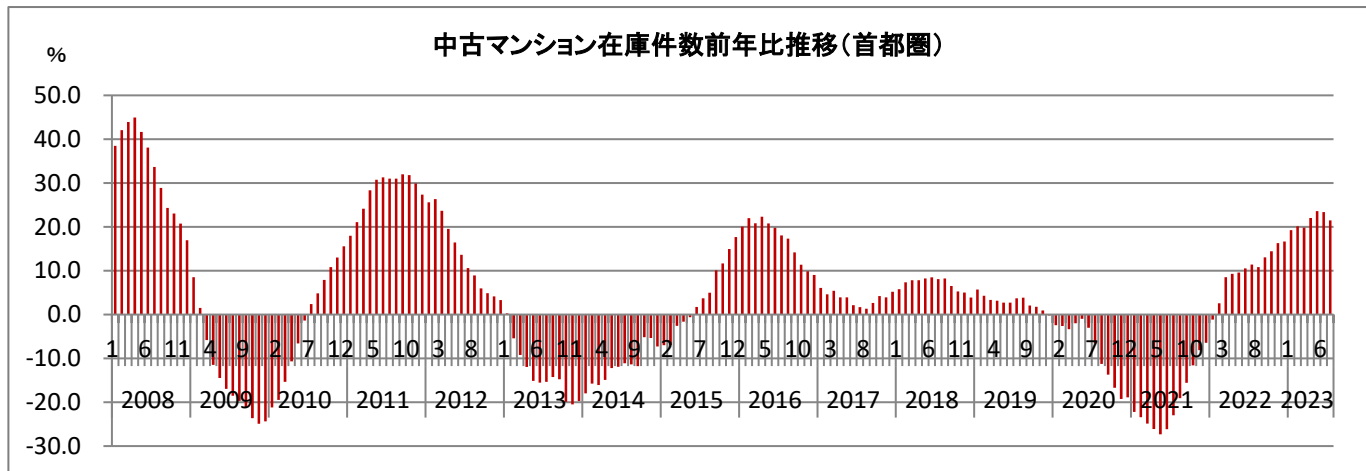
	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
新規登録件数	14,982	12,795	15,512	16,446	14,469	14,570	16,588	16,343	17,230	17,263	15,601	16,566	17,131	
成約件数	3,104	2,346	2,990	3,072	2,797	2,835	2,581	3,240	3,442	2,954	2,737	3,111	3,236	



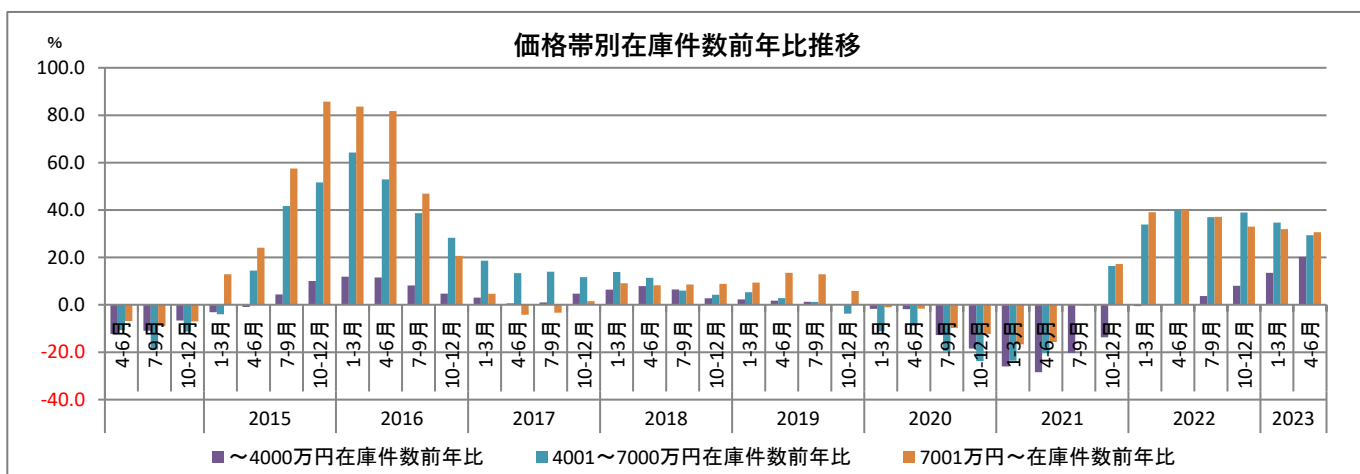
中古マンションの在庫について(首都圏)

- 7月の在庫数は18ヶ月連続で前年比で増加し、+21.5%。
- 媒介物件は17ヶ月連続で増加し、前年比+18.6% (前月比+0.6%)
- 売主物件は21ヶ月連続で増加し、前年比+32.0% (前月比+0.7%)

	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
在庫総数	38,062	38,344	39,274	40,300	41,158	41,665	43,688	44,760	45,125	45,596	45,779	45,872	46,235	
内、媒介件数	29,213	29,254	29,847	30,681	31,453	31,892	32,961	33,848	33,928	34,238	34,270	34,418	34,638	
内、売主件数	8,277	8,575	8,826	9,051	9,233	9,304	10,229	10,338	10,516	10,718	10,849	10,851	10,926	



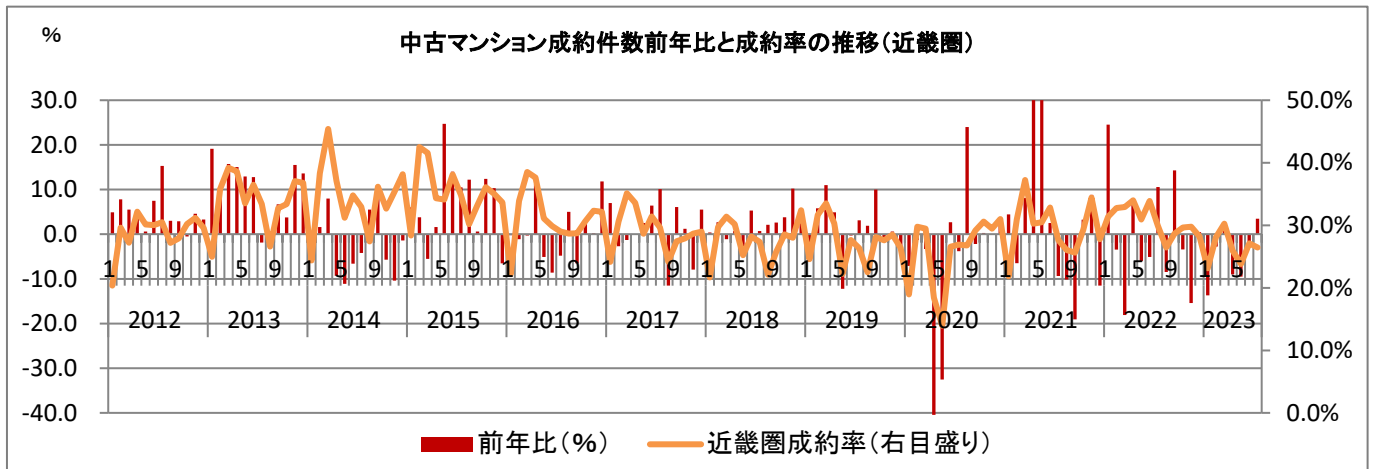
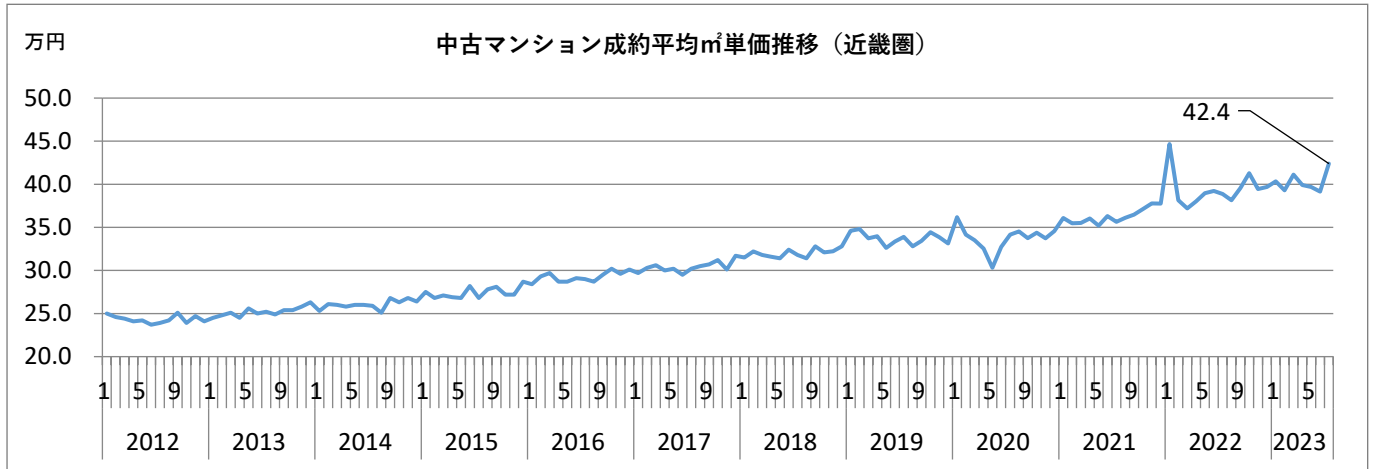
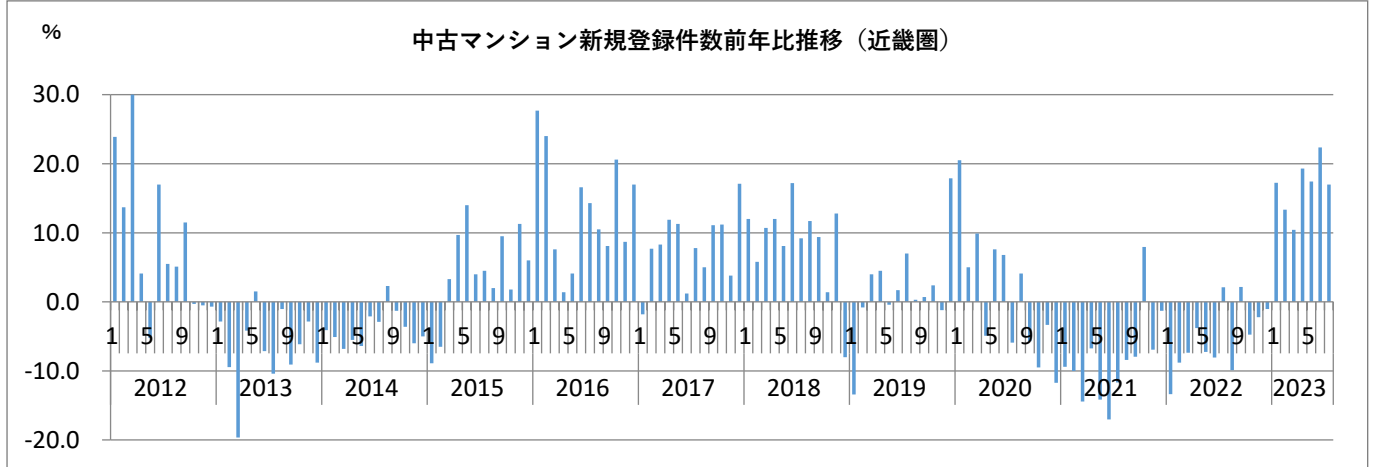
- 価格帯別に見ると(2023年4月～6月)
 - ～4000万円の在庫は、前年比+20.2% (前期比 +2.0%)
 - 4001万円～7000万円の在庫は、前年比+29.3% (前期比+1.2%)
 - 7001万円～の在庫は、前年比+30.6% (前期比+0.9%)



中古マンションの動向-2（近畿圏）

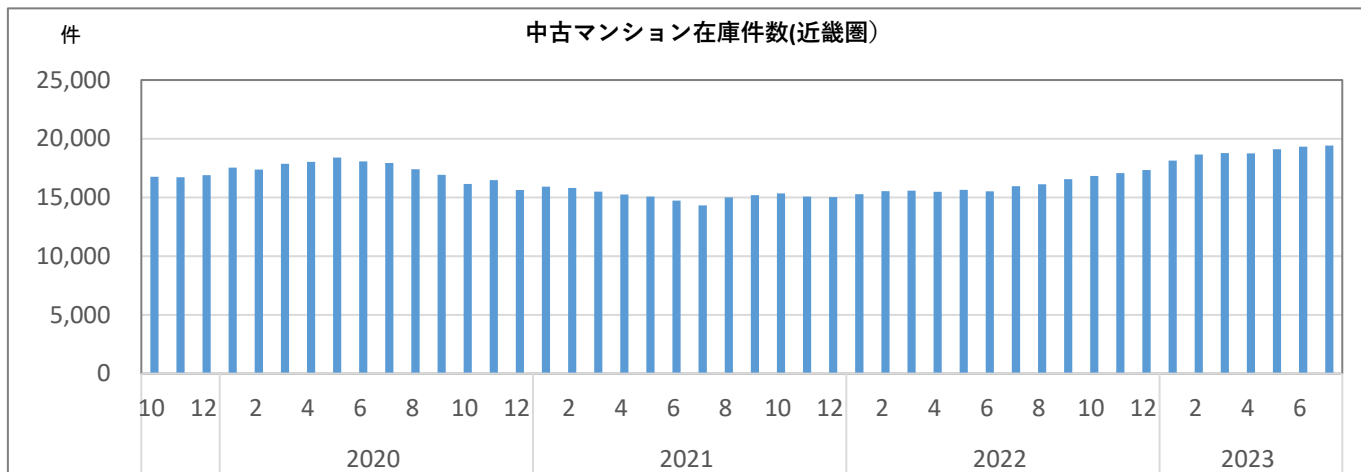
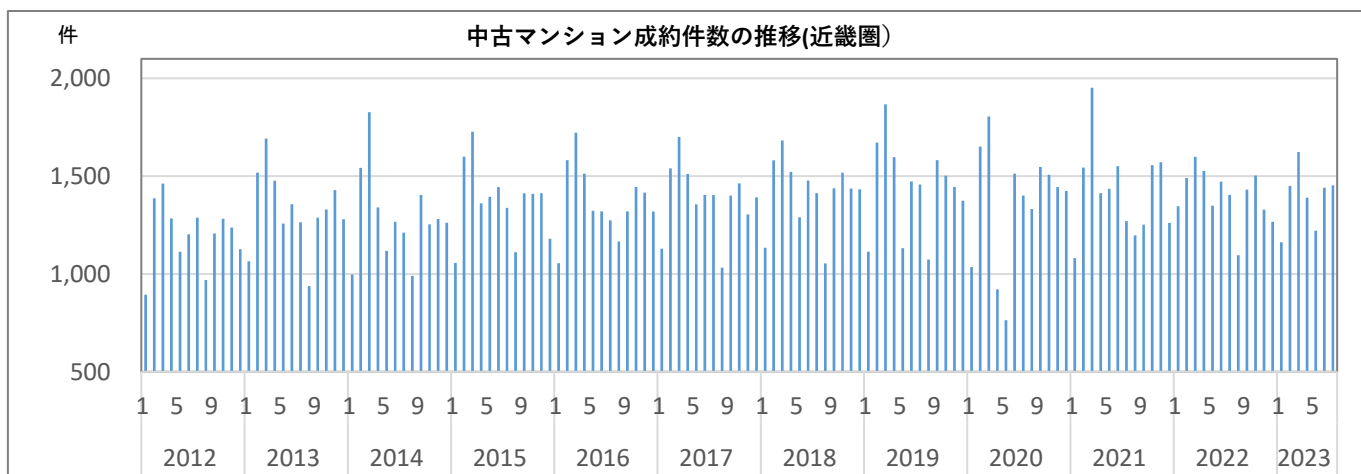
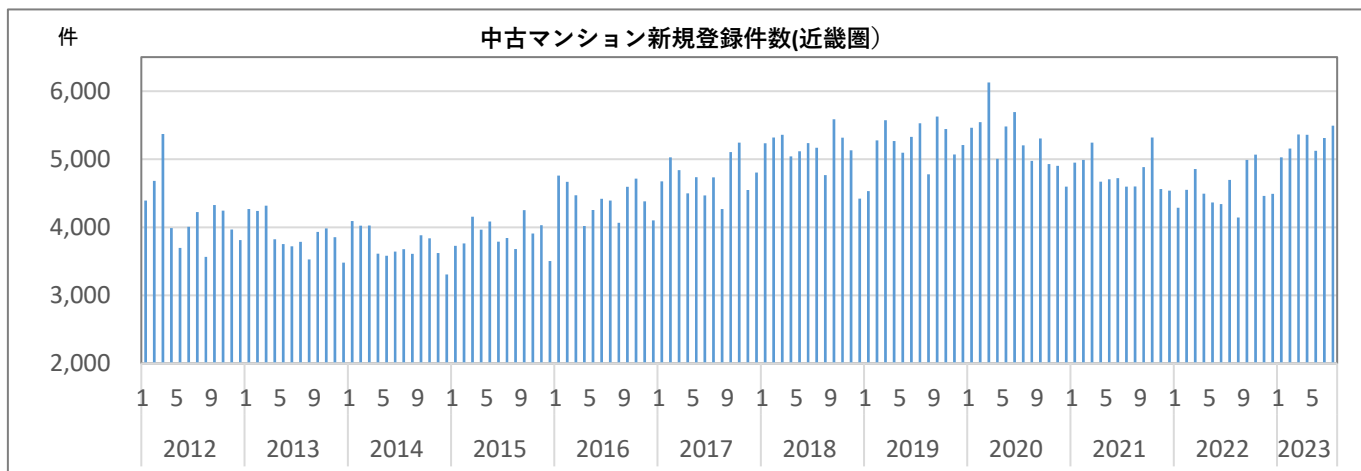
- 7月の新規登録件数は7ヶ月連続で前年を上回り、+17.0%。
- 成約件数は4ヶ月ぶりに前年を上回り、+3.5%。
- 成約平均㎡単価は2ヶ月ぶりに前年を上回り、+9.1%。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数前年比	10.6	-8.4	14.3	-3.4	-15.4	0.5	-13.7	-2.7	1.5	-9.0	-9.5	-2.1	3.5
成約単価前年比	9.0	5.6	8.4	11.2	4.4	5.1	-9.7	3.0	10.5	5.0	1.8	-0.2	9.1



- 新規登録件数: 前年比+17.0%、前月比+3.4%
- 成約件数: 前年比+3.5%、前月比+0.8%
- 在庫件数: 前年比+21.6%、前月比+0.5%

	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
成約件数	1,404	1,096	1,431	1,503	1,329	1,267	1,162	1,450	1,623	1,390	1,221	1,441	1,453	
在庫件数	15,965	16,126	16,556	16,834	17,082	17,334	18,135	18,652	18,779	18,749	19,110	19,322	19,419	

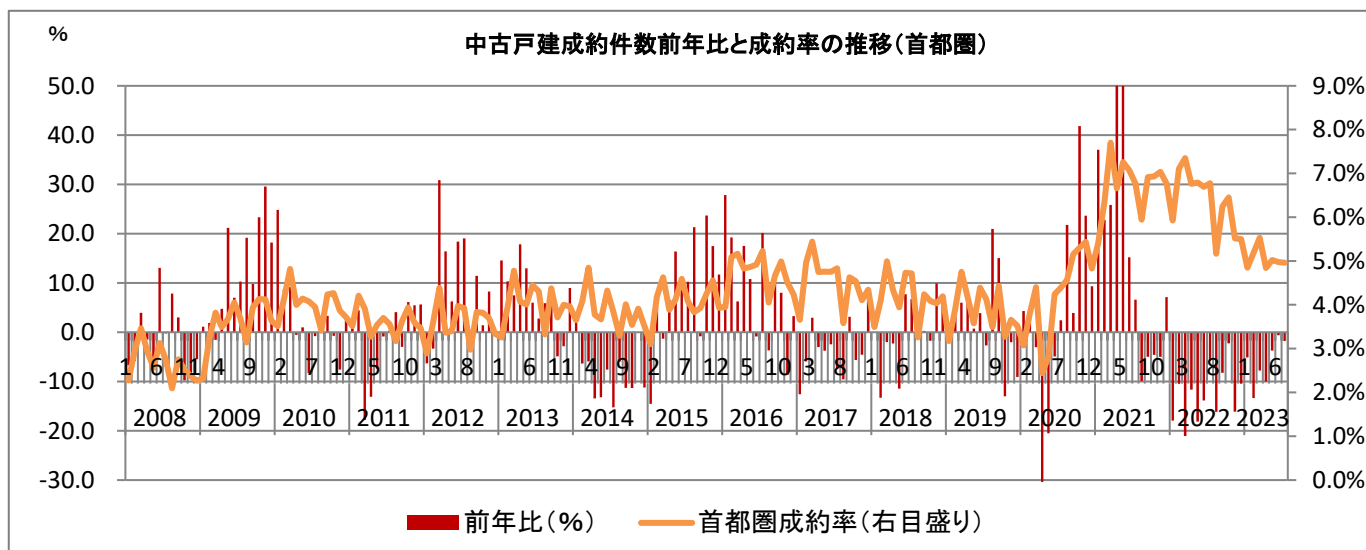
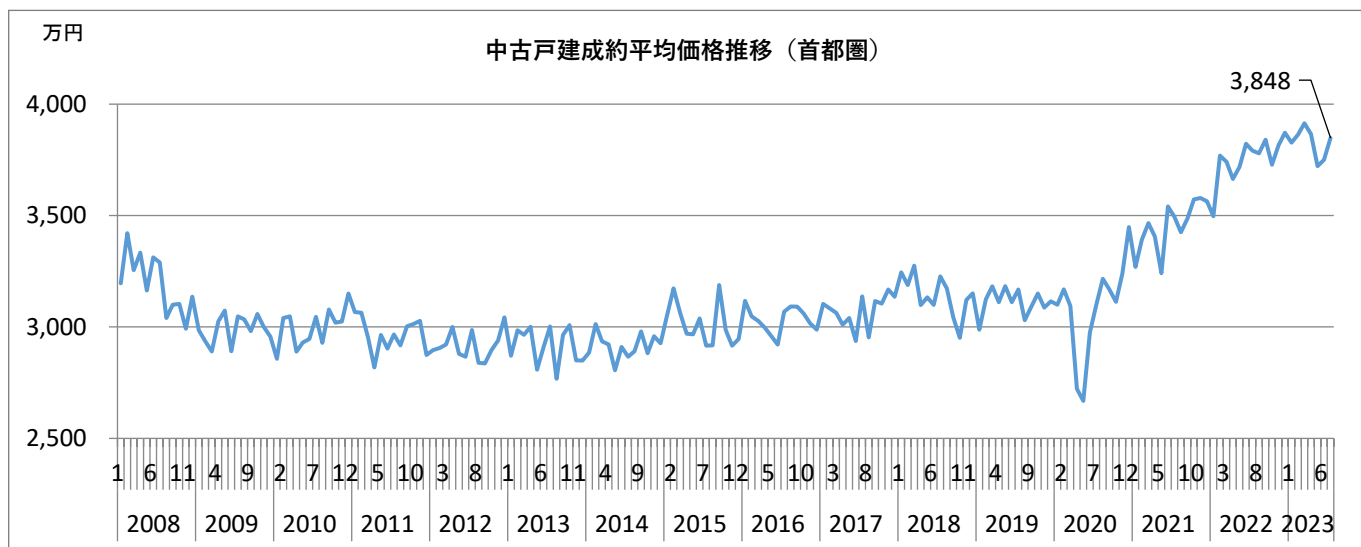


売買 ③ 中古戸建の動向-1（首都圏）

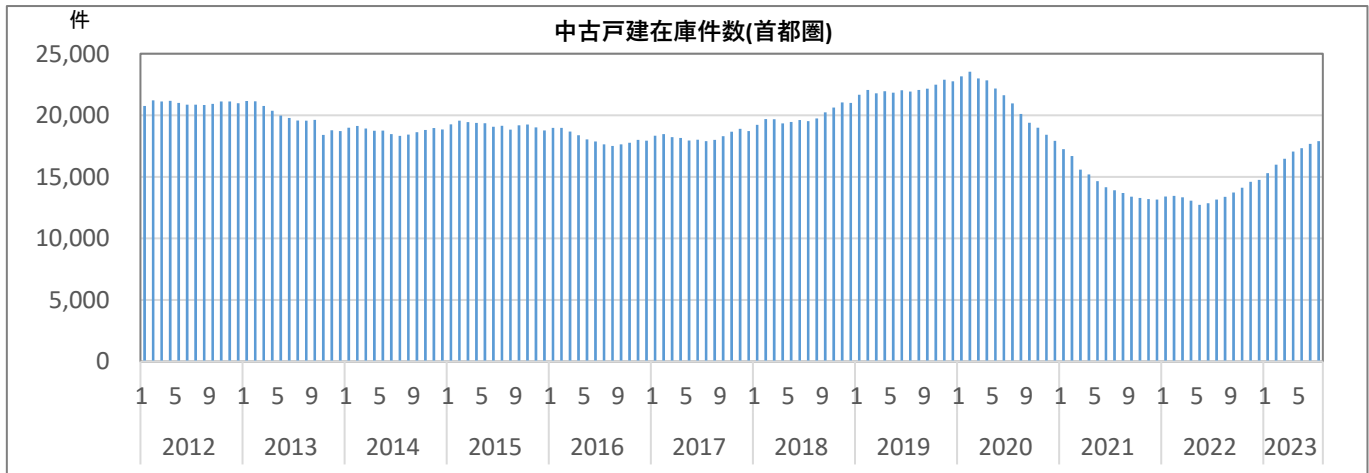
- 7月の登録件数は、7ヶ月連続で前年を上回り、+24.8%。
- 成約件数は19ヶ月連続で前年を下回り、△1.8%。
- 成約平均価格は2ヶ月ぶりに前年を上回り、+1.5%。
- 成約率（成約件数/前月末在庫件数+新規登録件数）は、前月比±0P。

※2022年1月より新規登録件数の集計範囲が変更となったため、データ集から前年比推移グラフを外しました。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数前年比	-5.8	-16.2	-8.2	-2.3	-16.1	-10.5	-5.1	-13.4	-7.8	-10.0	-3.7	-0.6	-1.8



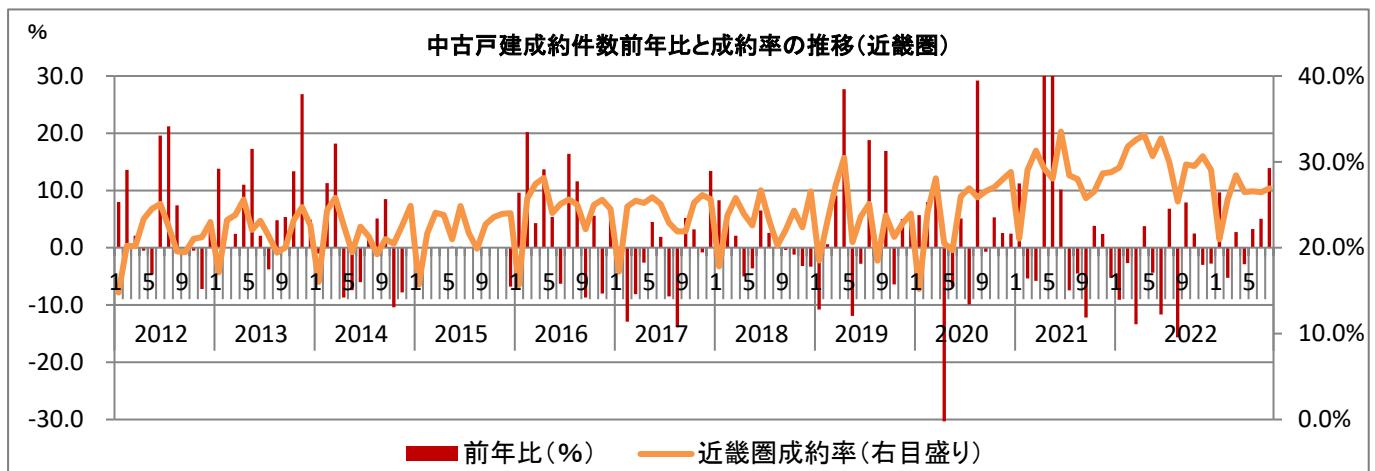
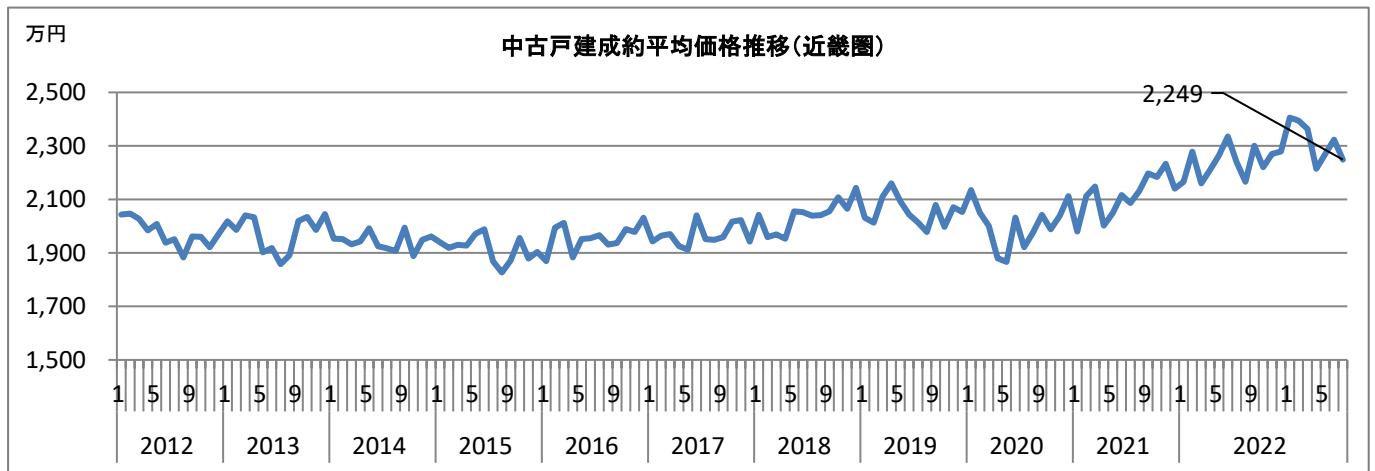
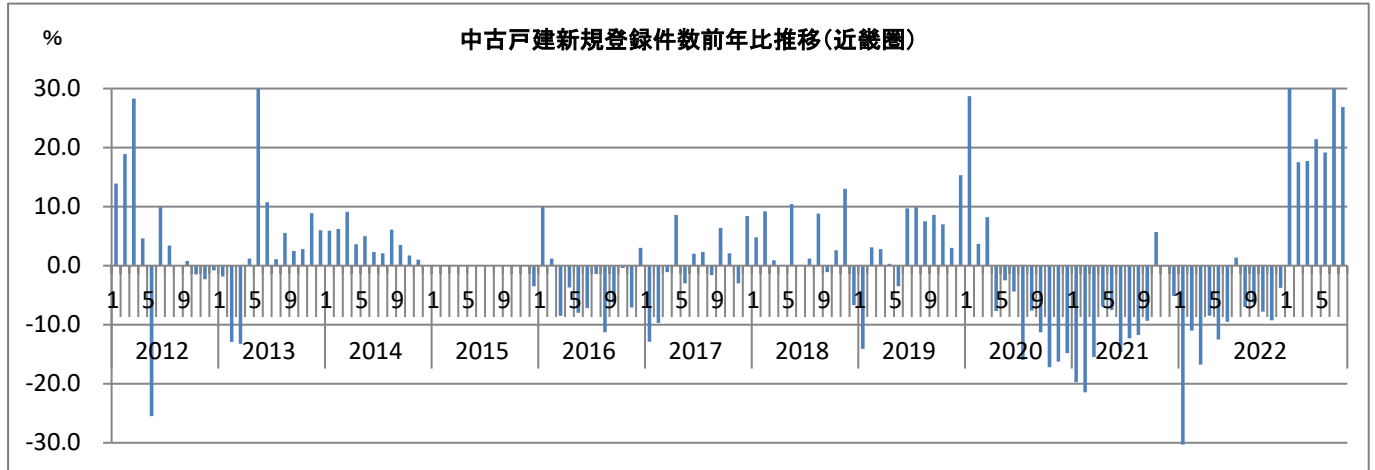
- | | 2022 | | | | | | | 2023 | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| 成約件數 | 1,176 | 877 | 1,124 | 1,212 | 1,029 | 1,036 | 946 | 1,057 | 1,186 | 1,071 | 1,111 | 1,138 | 1,155 | |
| 在庫件數 | 13,151 | 13,372 | 13,732 | 14,120 | 14,598 | 14,754 | 15,300 | 15,991 | 16,469 | 17,062 | 17,325 | 17,678 | 17,907 | |



中古戸建の動向-2（近畿圏）

- 7月の新規登録件数は7ヶ月連続で前年を上回り、+26.9%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+13.9%。
- 成約平均価格は2ヶ月ぶりに前年を上回り、+0.4%。

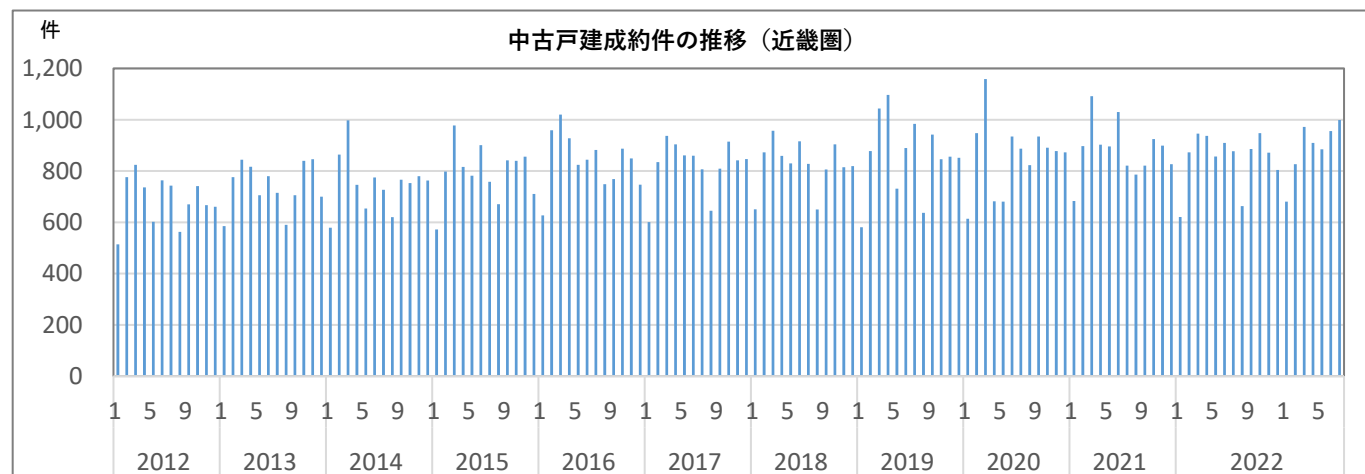
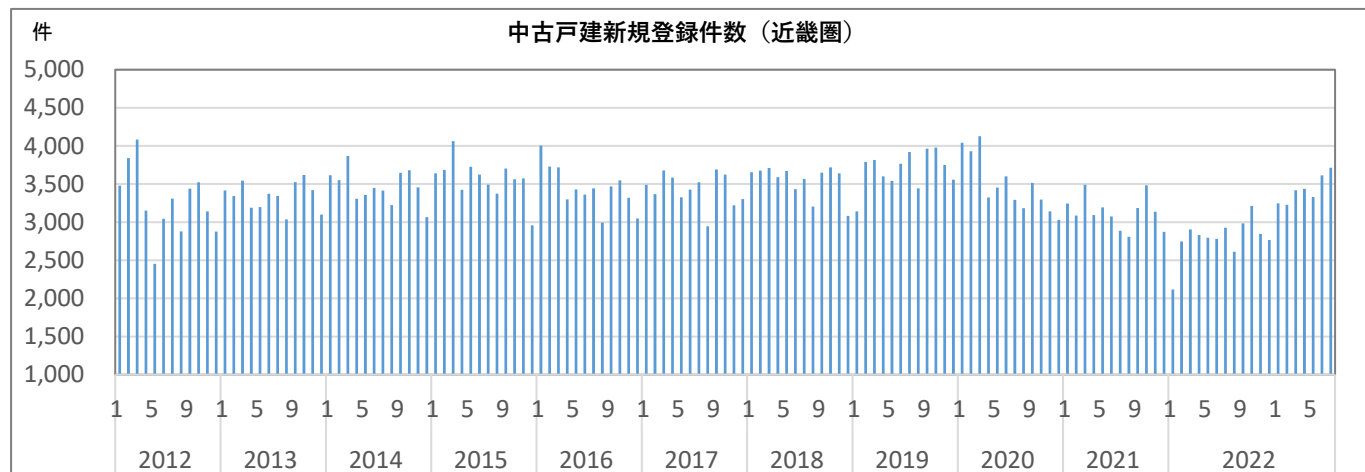
	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数前年比	6.8	-15.6	7.9	2.5	-3.0	-2.8	9.7	-5.3	2.7	-2.9	3.3	5.1	13.9



* 近畿レイズは滋賀県、京都府、大阪府兵庫県、奈良県、和歌山県のデータ 出典(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

- 新規登録件数：前年比+26.9%、前月比+2.8%
- 成 約 件 数：前年比+13.9%、前月比+4.5%
- 在 庫 件 数：前年比+27.5%、前月比+2.3%

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数	877	663	886	948	872	804	681	827	972	910	885	956	999
在庫件数	11,126	11,274	11,510	11,770	11,922	11,988	12,643	13,009	13,244	13,368	13,543	13,872	14,188

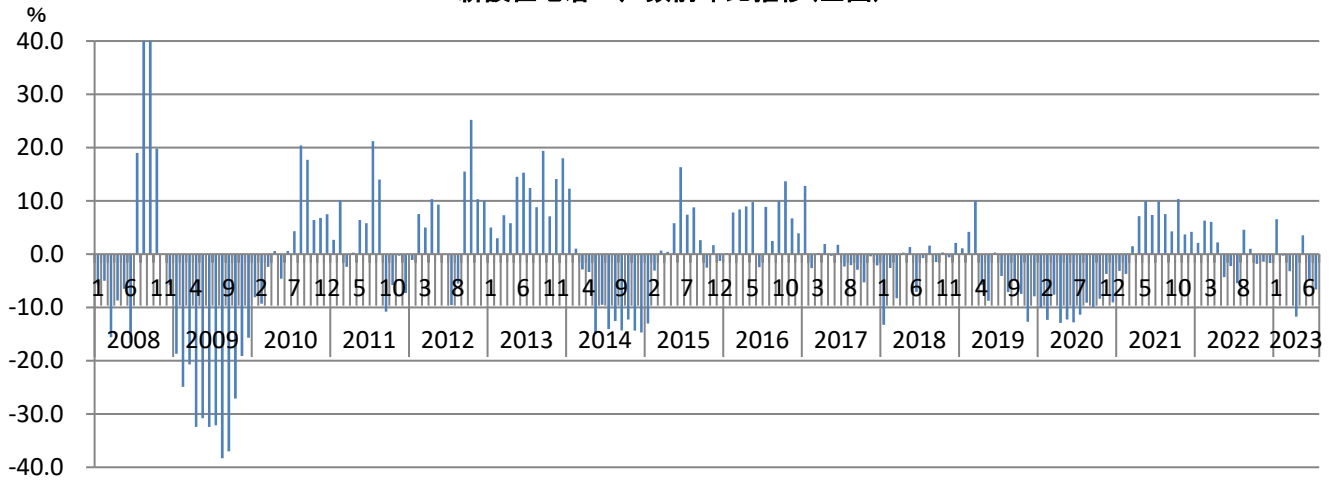


新設着工戸数の動向-1(地域別)

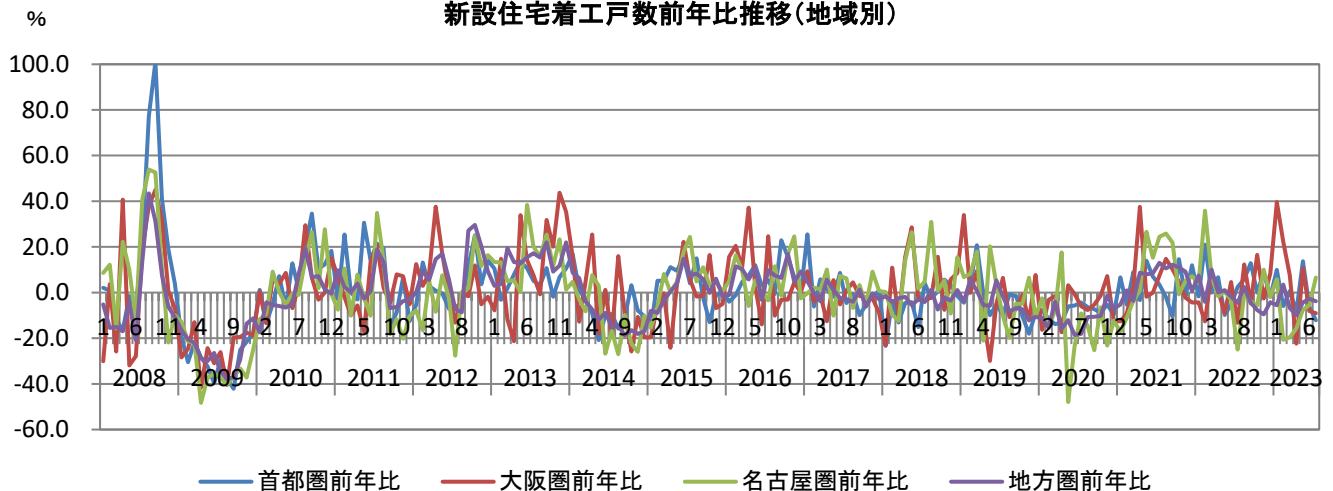
- 7月の全国の着工戸数は2ヶ月連続で前年を下回り、△6.6%。
- 地域別では、首都圏△12.1%(2ヶ月連続で減)、大阪圏 △9.0%(2ヶ月連続で減)、名古屋圏 +6.6%(6ヶ月ぶりに増)、地方圏△3.8%(5ヶ月連続で減)。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
総数前年比	-5.4	4.6	1.0	-1.8	-1.4	-1.7	6.6	-0.3	-3.2	-11.7	3.5	-4.8	-6.6
首都圏前年比	2.5	5.9	12.9	0.0	8.7	-1.9	9.9	-5.9	0.7	-8.3	13.7	-6.1	-12.1
大阪圏前年比	-13.2	12.3	-4.8	16.5	-2.6	8.3	39.6	22.3	7.5	-22.3	10.8	-8.1	-9.0
名古屋圏前年比	-25.0	-0.8	-3.9	-5.6	10.0	-1.9	5.8	-20.7	-19.6	-15.7	-7.4	-5.5	6.6
地方圏前年比	-4.5	2.5	-4.4	-7.7	-9.6	-4.2	-5.5	3.5	-6.8	-9.9	-4.3	-2.7	-3.8

新設住宅着工戸数前年比推移(全国)



新設住宅着工戸数前年比推移(地域別)



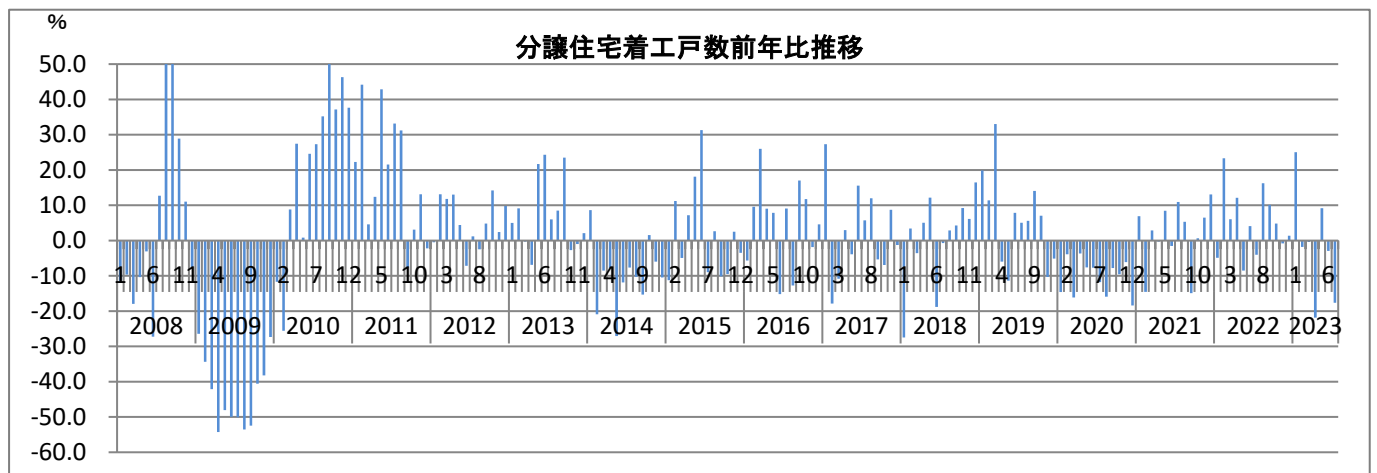
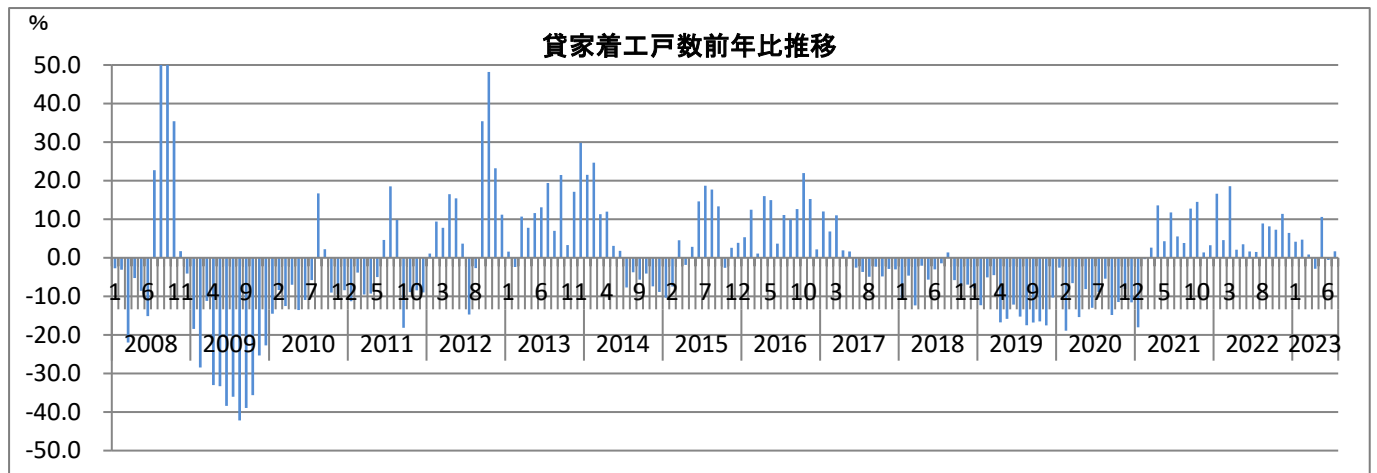
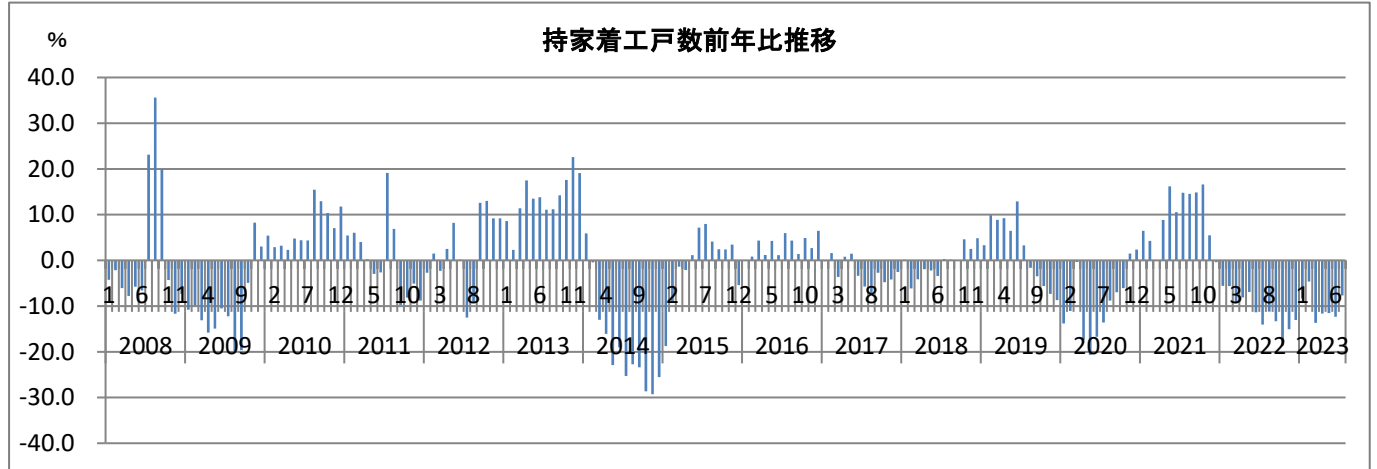
出典: 国交省「建築着工統計」

* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 名古屋圏: 愛知県、三重県
 大阪圏: 京都府、大阪府、兵庫県

新設着工戸数の動向-2(種類別)

- 種別では、持家 $\Delta 7.7\%$ (20ヶ月連続で減)、貸家 $+1.7\%$ (2ヶ月ぶりに増)、分譲住宅 $\Delta 17.6\%$ (2ヶ月連続で減)。

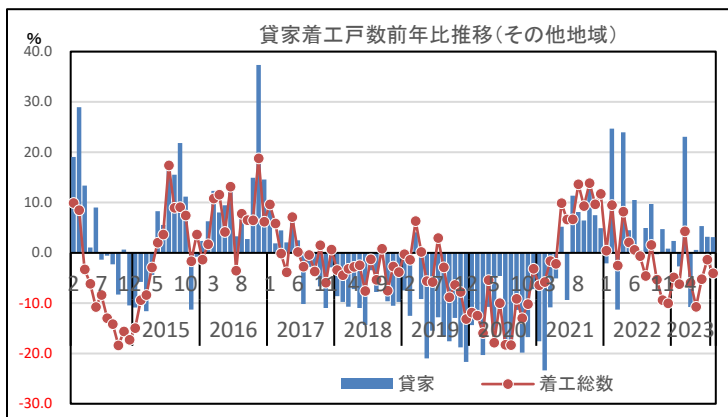
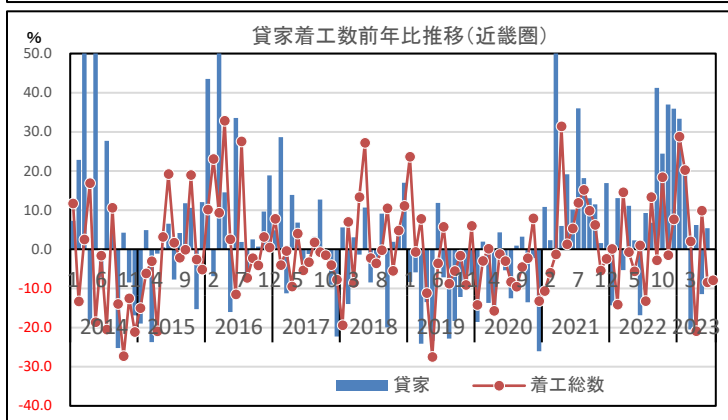
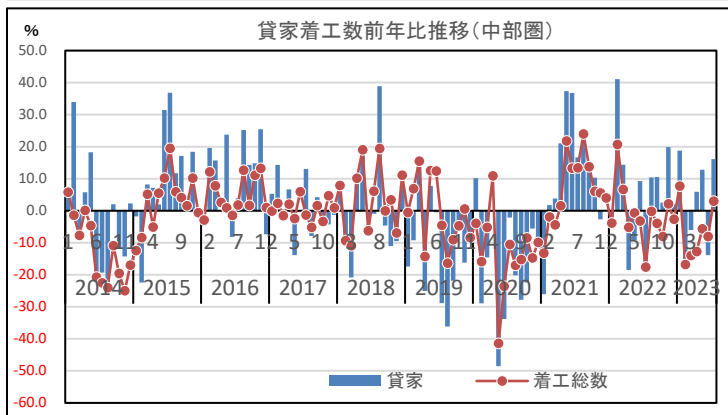
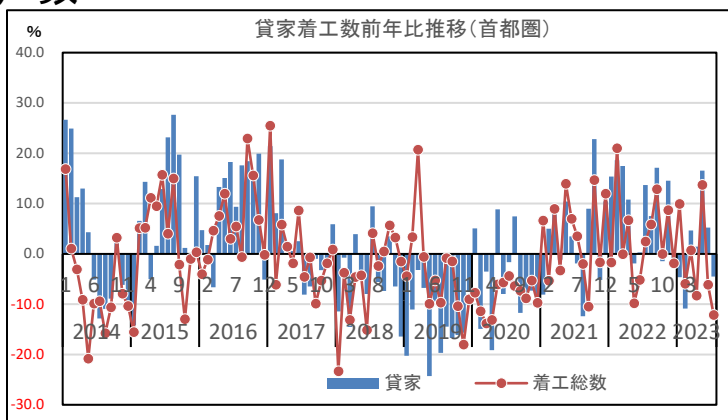
	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
総数前年比	-5.4	4.6	1.0	-1.8	-1.4	-1.7	6.6	-0.3	-3.2	-11.7	3.5	-4.8	-6.6	
持家前年比	-14.1	-11.2	-13.3	-18.7	-15.1	-13.0	-8.3	-4.6	-13.6	-11.6	-11.5	-12.3	-7.7	
貸家前年比	1.5	8.9	8.1	7.3	11.4	6.4	4.2	4.7	0.9	-2.8	10.6	-0.6	1.7	
分譲住宅前年比	-4.0	16.2	10.1	4.8	-0.8	1.4	25.0	-1.8	-0.4	-21.8	9.2	-2.9	-17.6	



■ <参考>地域別貸家の着工戸数

・7月の貸家の着工戸数の前年比

- ① 首都圏は、5ヶ月ぶりに減
△4.5%(着工総数は △12.1%)
- ② 中部圏は、2ヶ月ぶりに増
+16.1%(同 +3.0%)
- ③ 近畿圏は、2ヶ月ぶりに増
+5.4%(同 △7.9%)
- ④ その他地域は、4ヶ月連続で増
+3.1%(同 △4.0%)



* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
中部圏: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿圏: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

新築マンションの動向-1(供給戸数と平均坪単価)

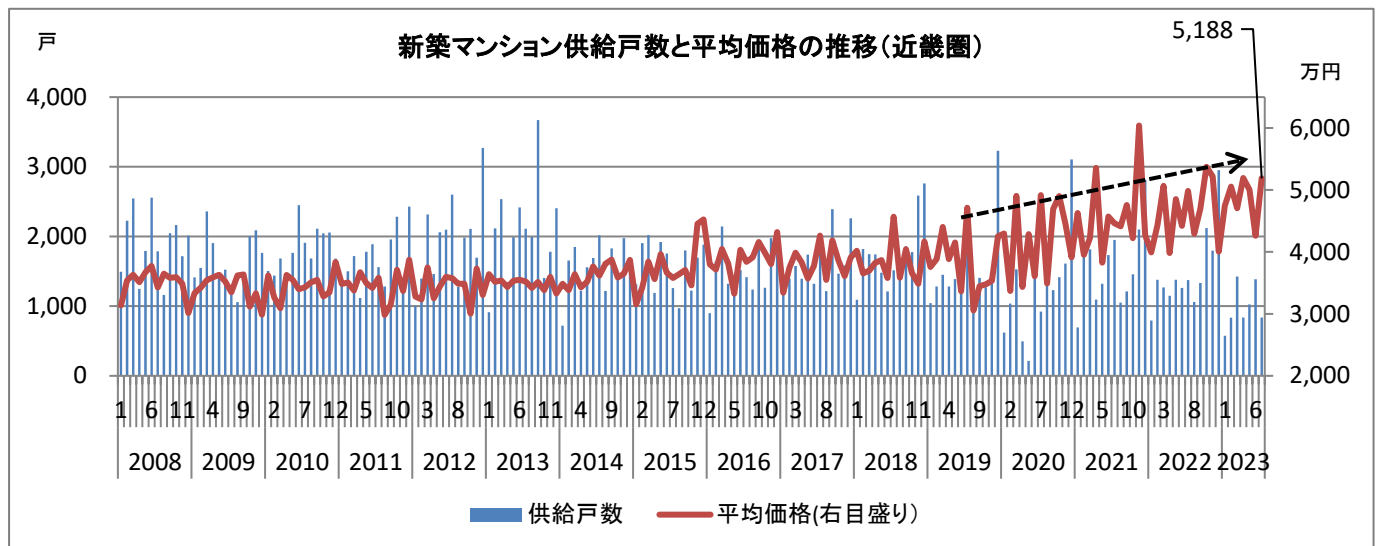
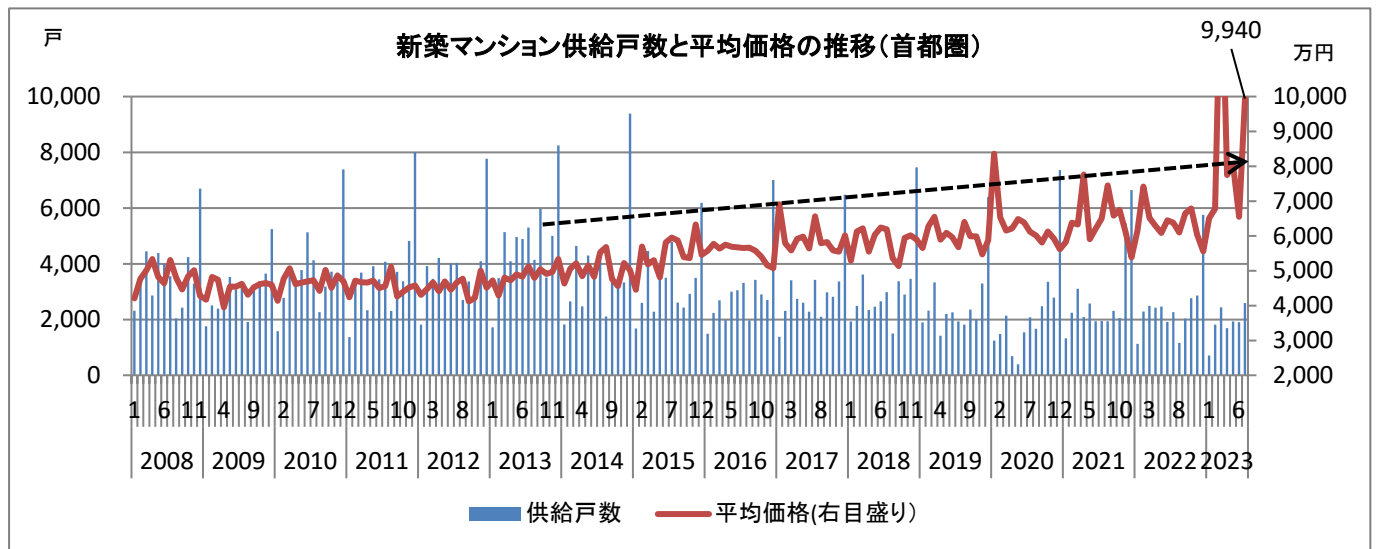
■ 首都圏

- 7月の供給戸数は9ヶ月ぶりに前年を上回り、前年比+14.2%。分譲平均㎡単価は5ヶ月連続で前年を上回り+50.6%。初月契約率は74.8%。

■ 近畿圏

- 7月の供給戸数は2ヶ月ぶりに前年を下回り△39.1%。分譲平均㎡単価は2ヶ月連続で前年を上回り+4.8%。初月契約率は66.7%。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
首都圏供給戸数前年比	16.2	-40.1	-11.9	34.7	-47.4	-13.4	-37.1	-20.4	-2.1	-30.3	-21.5	-0.6	14.2
近畿圏供給戸数前年比	-29.5	0.9	10.1	45.5	-14.4	5.0	-27.5	-39.6	12.4	-27.2	-25.7	9.8	-39.1
首都圏平均㎡単価前年比	-2.2	-18.3	2.3	-5.9	3.1	7.7	5.7	-7.4	104.8	23.7	33.0	4.4	50.6
近畿圏平均㎡単価前年比	10.0	-0.5	-1.2	16.0	-15.4	6.0	7.4	0.8	-1.3	8.7	-0.2	6.5	4.8



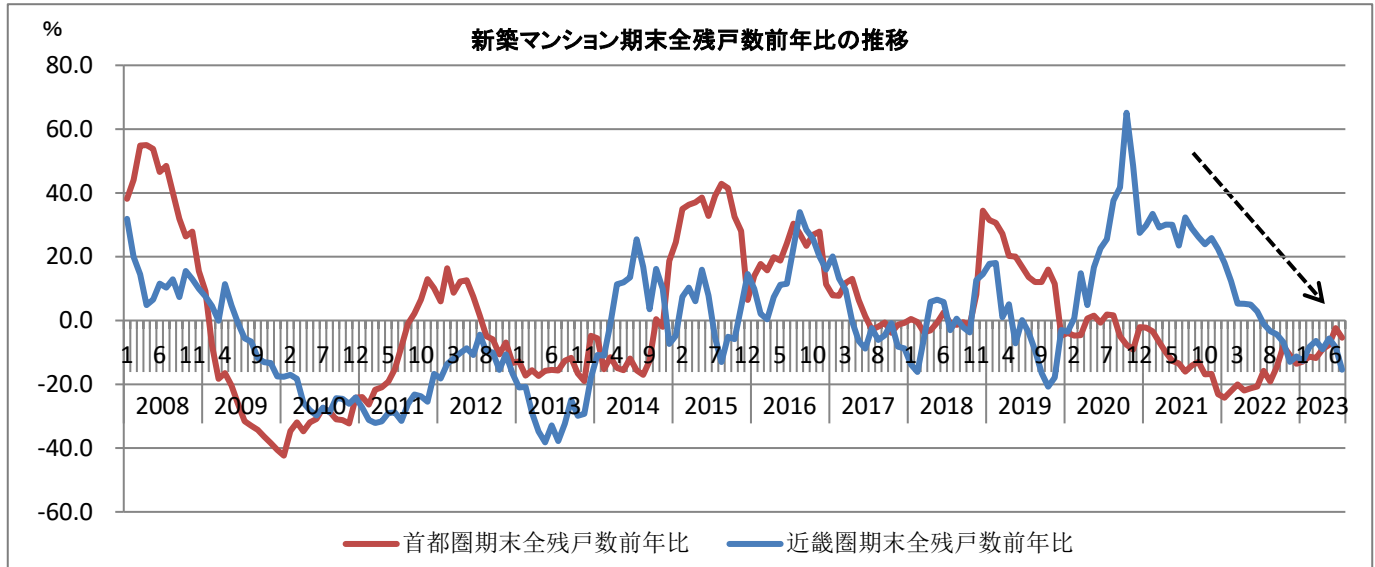
出典: 株式会社不動産経済研究所

新築マンションの動向-2(建築費と期末在庫数推移)

■ 期末販売在庫数

- 7月の期末在庫数は首都圏は35ヶ月連続で前年を下回り、△5.4%。
- 近畿圏は13ヶ月連続で前年を下回り、△15.4%。

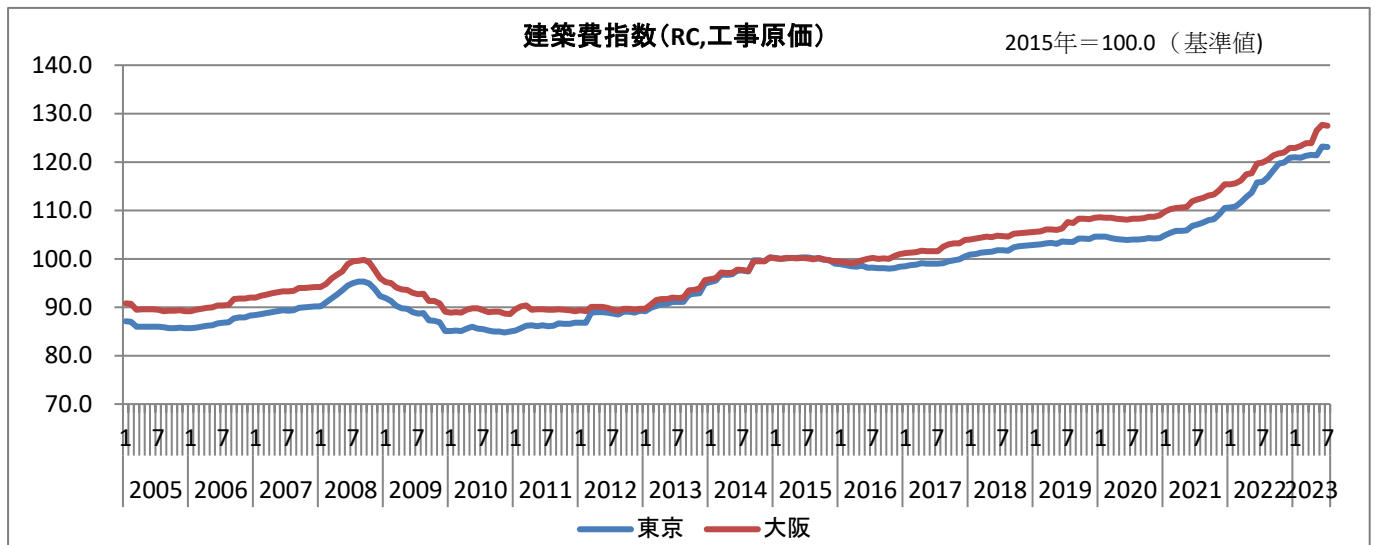
	2022							2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
首都圏残戸数前年比	-15.8	-19.1	-14.6	-8.0	-10.8	-13.6	-12.8	-11.3	-11.8	-9.0	-7.7	-2.4	-5.4	
近畿圏残戸数前年比	-1.1	-3.3	-4.4	-6.8	-13.0	-11.3	-12.7	-8.3	-6.4	-9.0	-5.7	-8.4	-15.4	



出典: 株式会社不動産経済研究所

■ 建築費

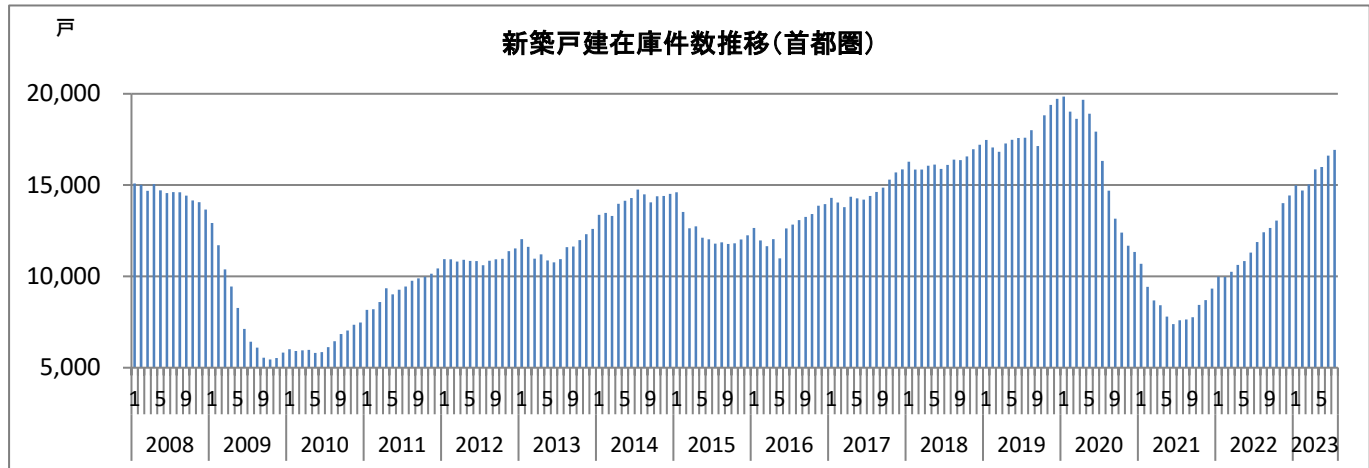
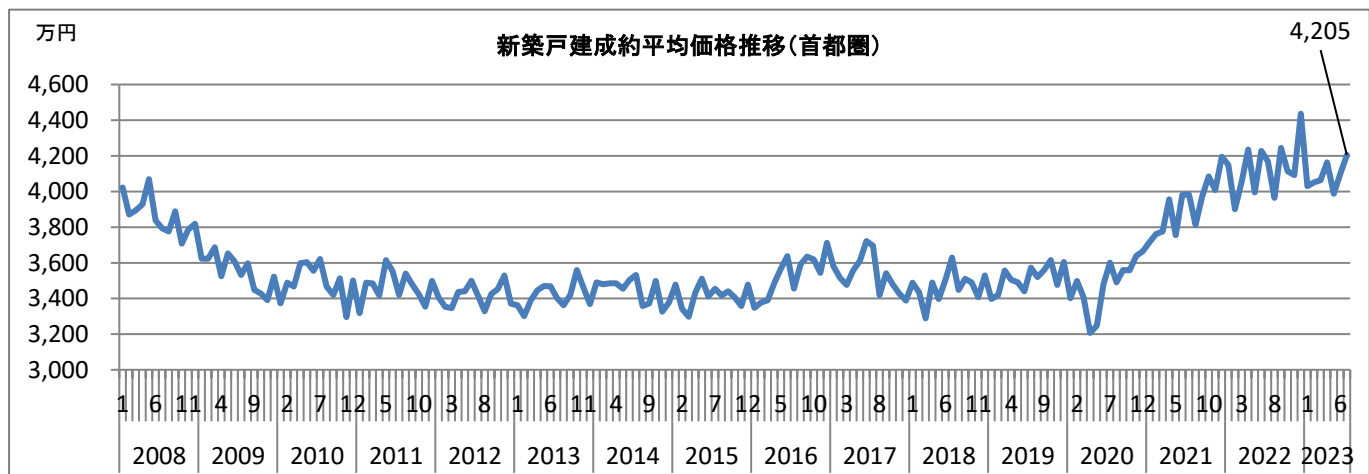
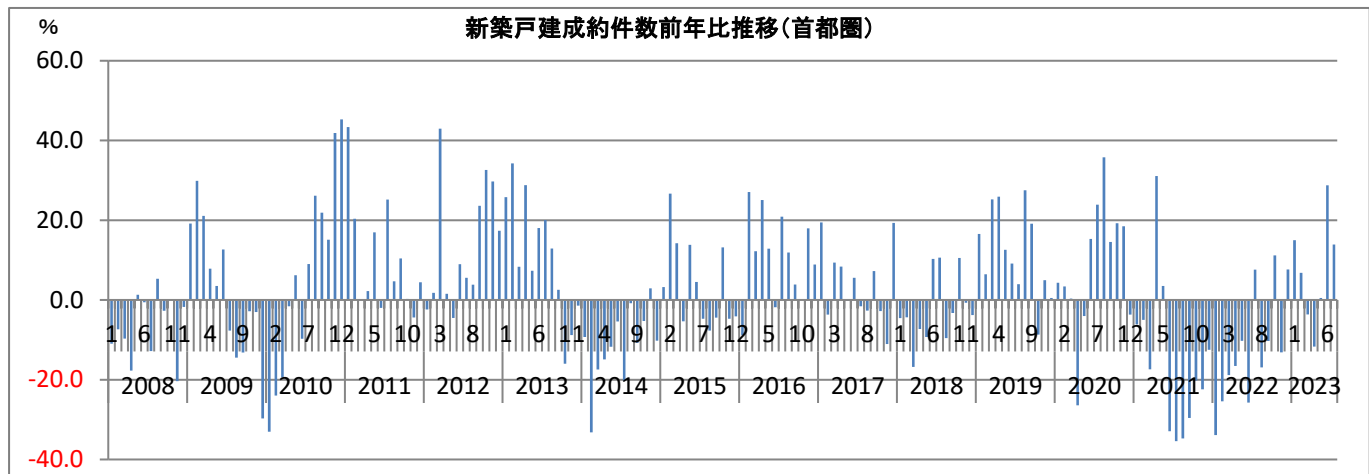
- RCの建築費指数(集合住宅RC工事原価)の7月は、東京は123.1pで、31ヶ月連続で前年比を上回り+7.2p。大阪は127.5pで82ヶ月連続で前年を上回り+7.6pだった。
- 前月比は、東京△0.1p、大阪△0.2p。



新築戸建の動向(首都圏)

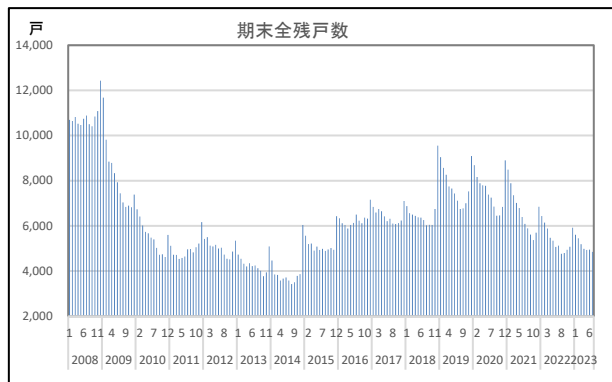
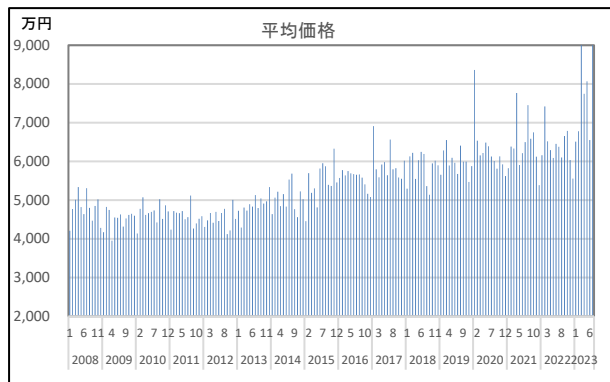
- 7月の成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+13.9%。
- 成約平均価格は4ヶ月ぶりに前年を上回り、+0.9%。
- 在庫件数は17ヶ月連続で前年を上回り、+42.4%(前月比+1.9%)。

	2022						2023						
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数前年比	7.6	-16.9	-10.3	11.2	-13.1	7.6	15.0	6.8	-3.6	-11.7	0.5	28.8	13.9
在庫戸数前年比	56.4	62.4	62.9	54.7	61.0	54.6	50.1	47.5	46.6	49.1	47.5	46.9	42.4

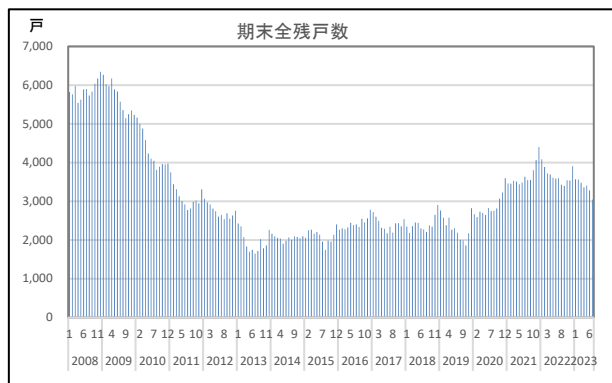
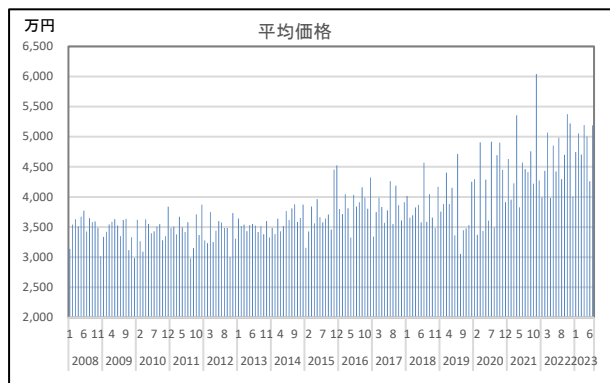


■ <参考>新築物件グロスデータ

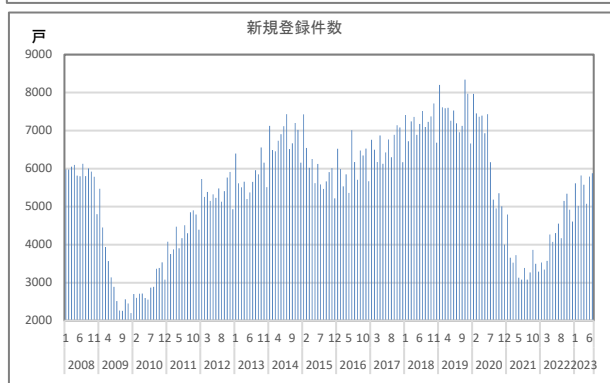
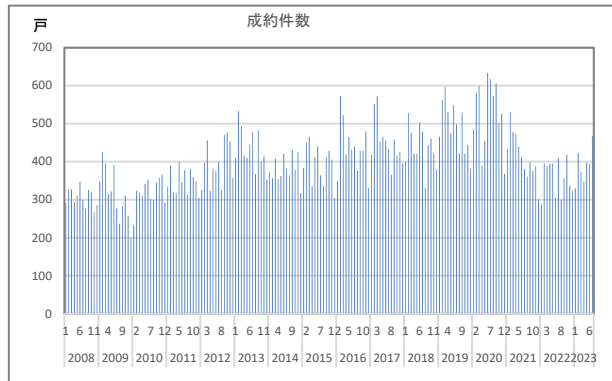
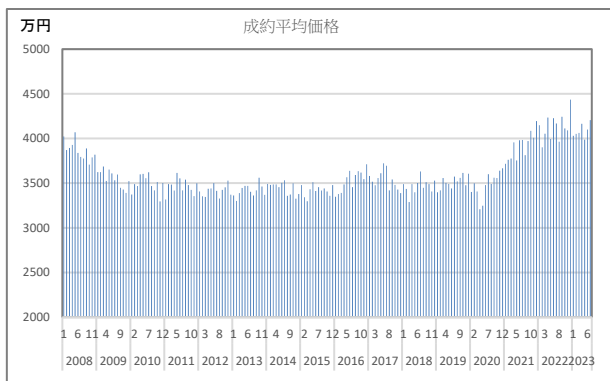
1、首都圏新築マンション



2、近畿圏新築マンション



3、首都圏新築戸建

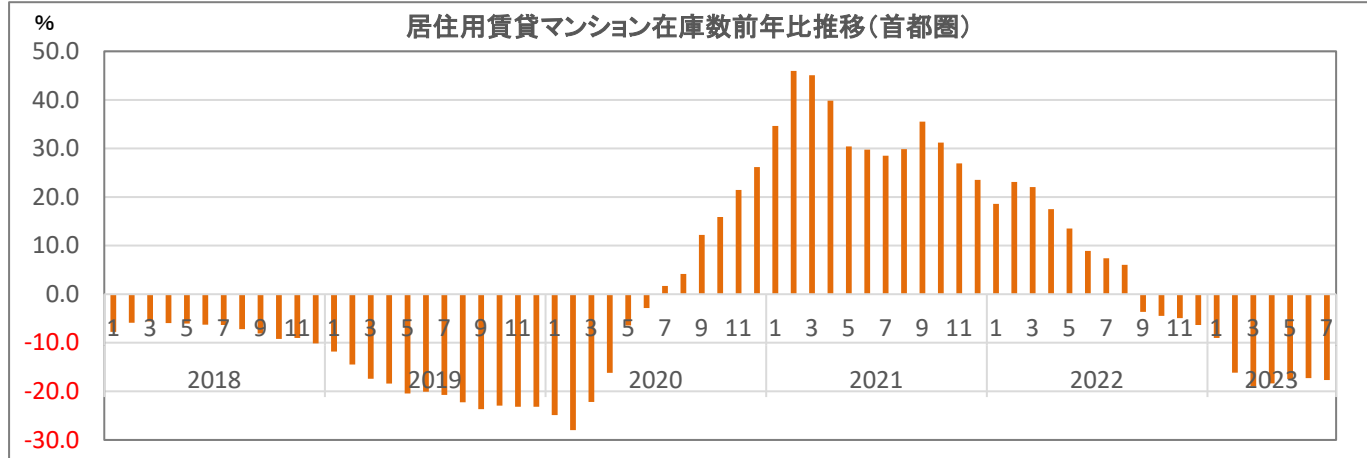
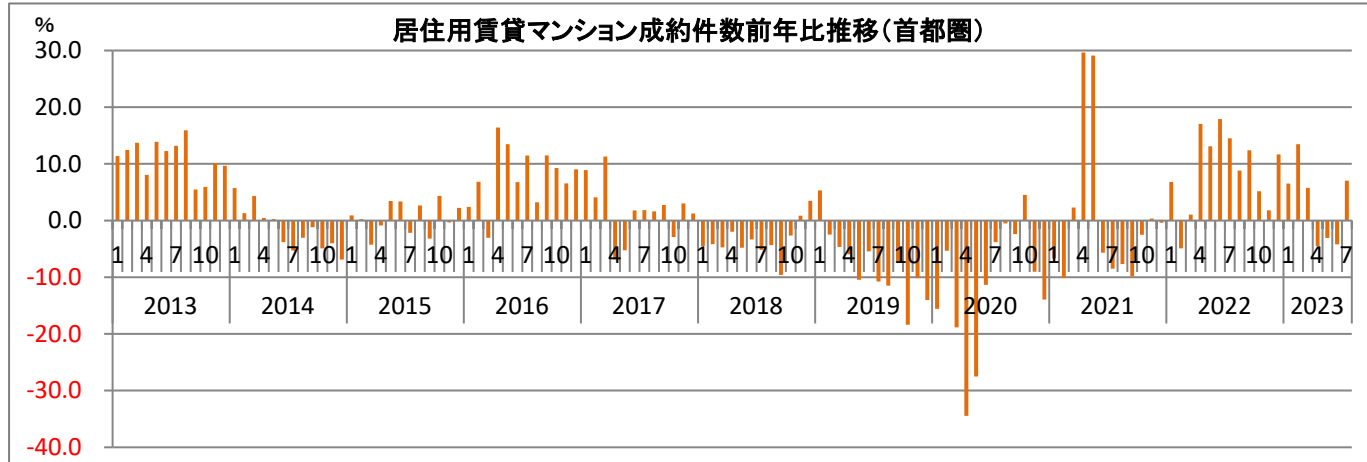
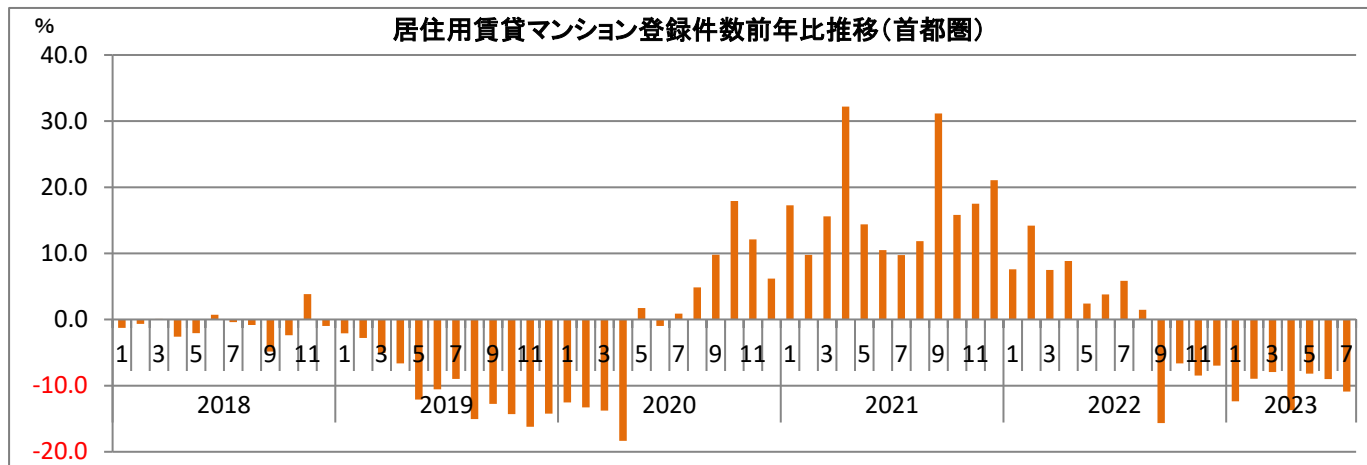


居住用賃貸の動向-1(件数推移:首都圏)

■ 件数の動向

- 7月の登録件数は、11ヶ月連続で前年を下回り、△10.9%。
- 成約件数は、4ヶ月ぶりに前年を上回り、+7.0%。
- 在庫件数は、11ヶ月連続で前年を下回り、△17.7%。

	2022												2023						
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7					
成約件数前年比	17.9	14.5	8.8	12.4	5.2	1.8	11.6	6.5	13.5	5.8	-4.5	-3.1	-4.2	7.0					
在庫件数前年比	8.9	7.4	6.1	-3.6	-4.5	-4.9	-6.3	-9.0	-16.2	-18.9	-18.4	-17.5	-17.3	-17.7					

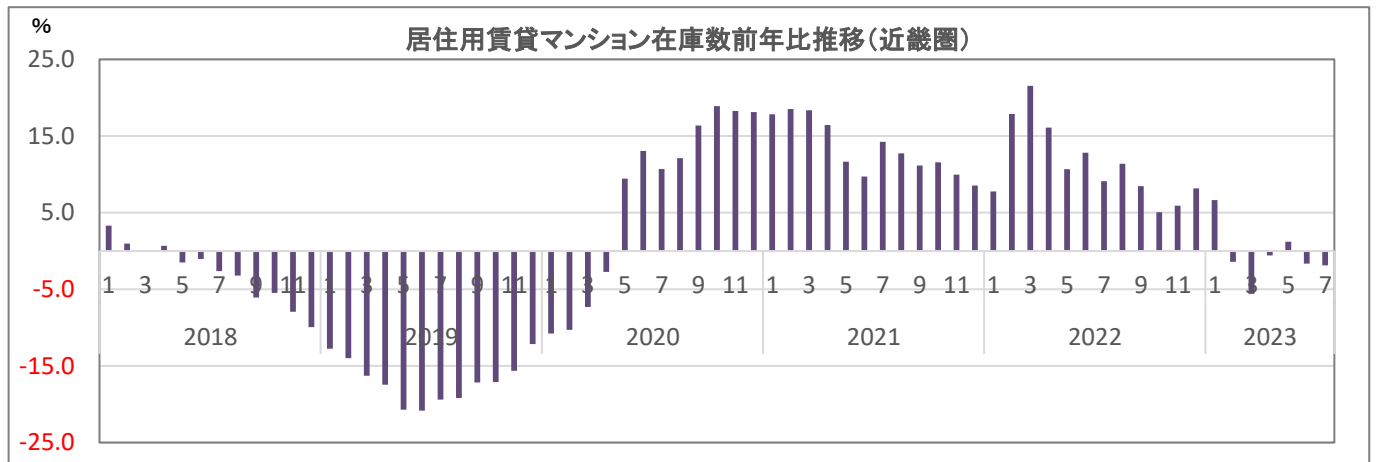
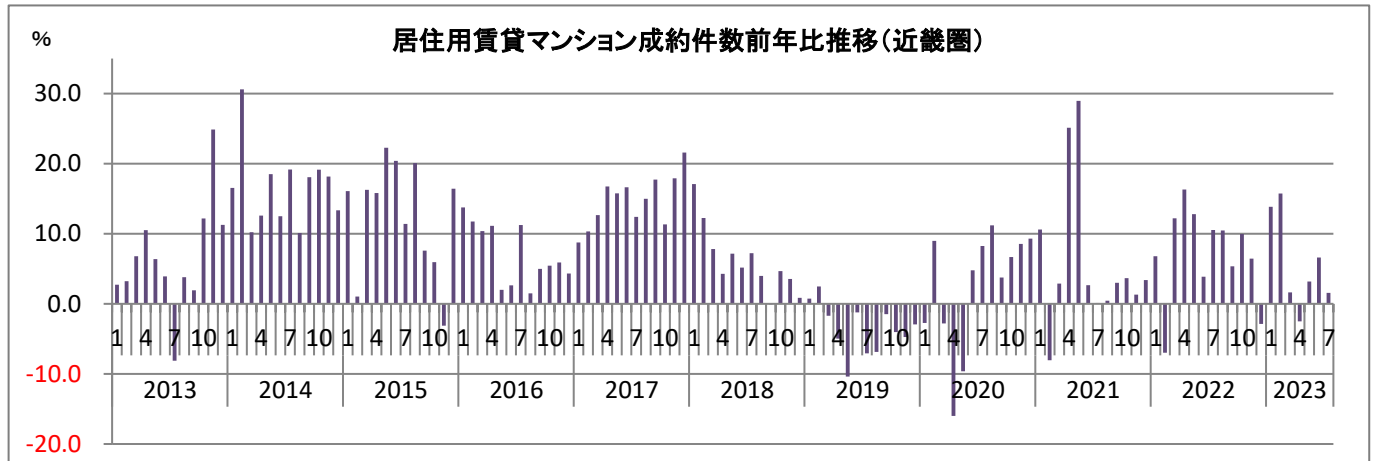
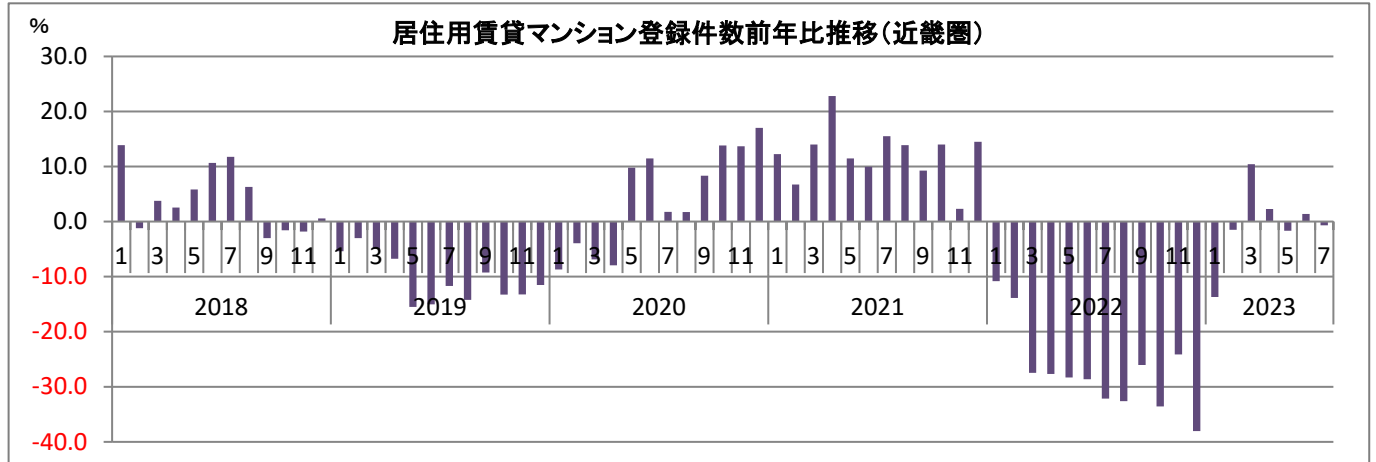


居住用賃貸の動向-2(件数推移:近畿圏)

■ 件数の動向

- 7月の登録件数は、2ヶ月ぶりに前年を下回り、△0.7%。
- 成約件数は、3ヶ月連続で前年を上回り、+1.6%。
- 在庫件数は、2ヶ月連続で前年を下回り、△1.9%。

	2022							2023						
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
成約件数前年比	3.9	10.5	10.5	5.4	10.0	6.5	-2.9	13.8	15.7	1.6	-2.5	3.2	6.6	1.6
在庫件数前年比	12.8	9.1	11.4	8.4	5.0	5.9	8.2	6.6	-1.4	-5.6	-0.6	1.2	-1.7	-1.9



居住用賃貸の動向-3(賃料推移:首都圏)

■ 賃料の動向(東京23区)

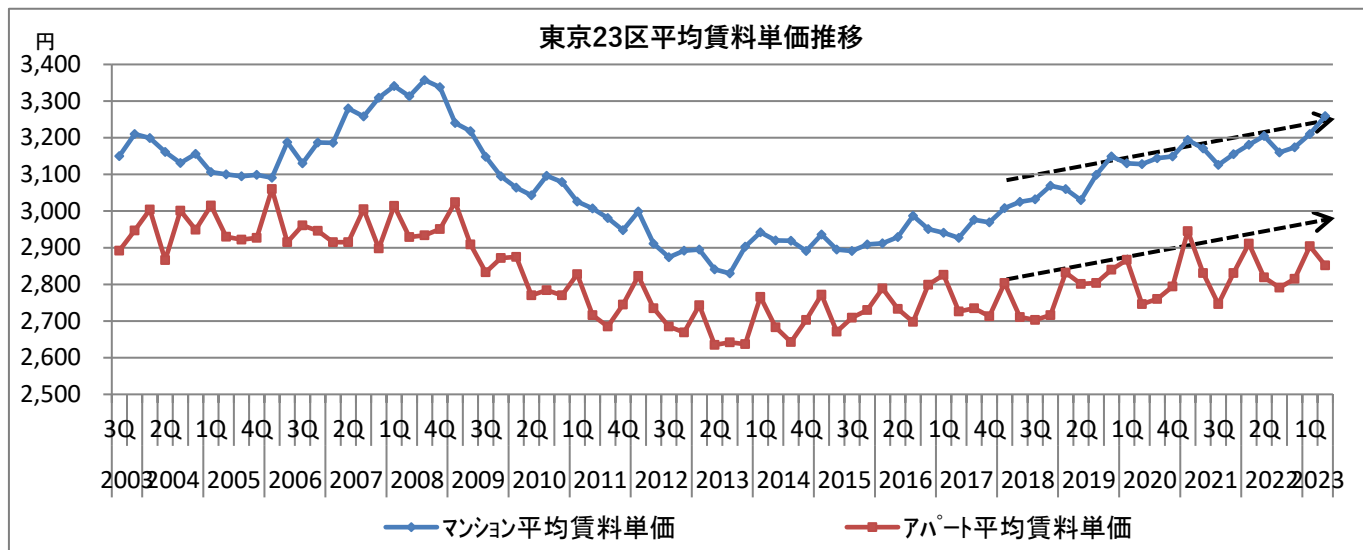
- 2023年第2四半期の平均成約賃料㎡単価は、マンションは、5期連続で前年を上回り+1.7%。アパートは、3期ぶりに前年を上回り+1.2%
(上のグラフ:東日本レインズデータ)

マンショントイプ別家賃指数

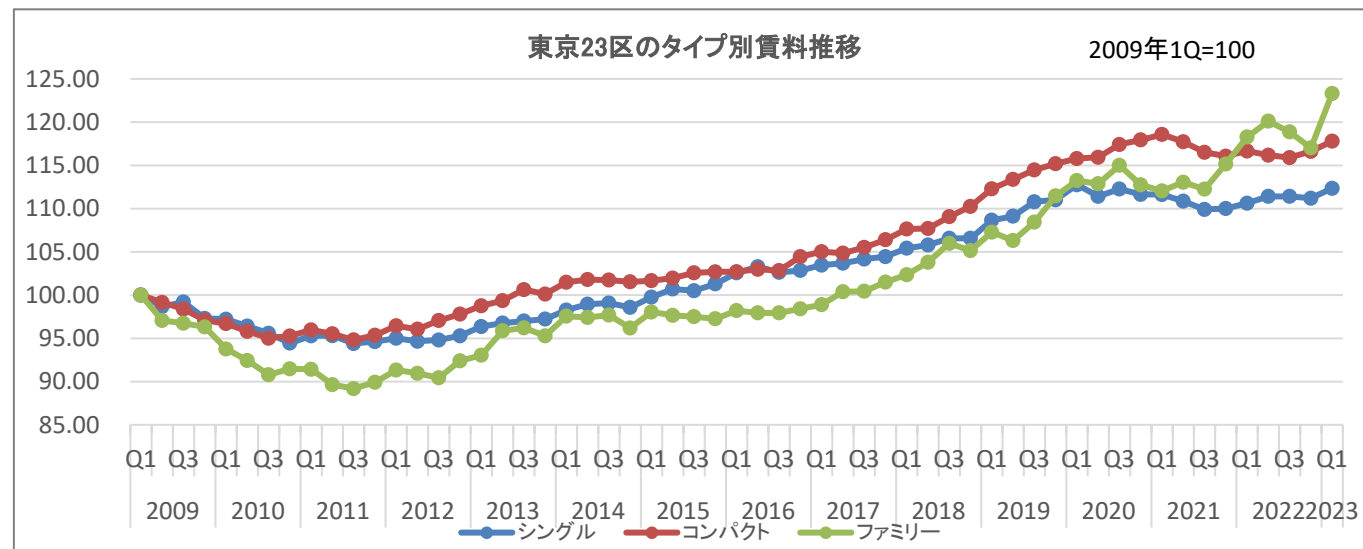
(下のグラフ:東京23区、2023年第1四半期/アットホーム三井住友トラスト基礎研データ)

- シングルタイプ(18㎡以上～30㎡未満)は前年比+1.7P(前期比+1.2P)
- コンパクトタイプ(30㎡以上～60㎡未満)は前年比+1.1P(前期比+1.2P)
- ファミリータイプ(60㎡以上～100㎡未満)は前年比+5.0P(前期比+6.3P)

	2020				2021				2022				2023	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
マンション平均賃料単価	3,130	3,128	3,144	3,149	3,194	3,171	3,126	3,155	3,181	3,205	3,160	3,174	3,210	3,259
アパート平均賃料単価	2,867	2,746	2,760	2,794	2,945	2,831	2,746	2,831	2,911	2,819	2,791	2,815	2,904	2,852



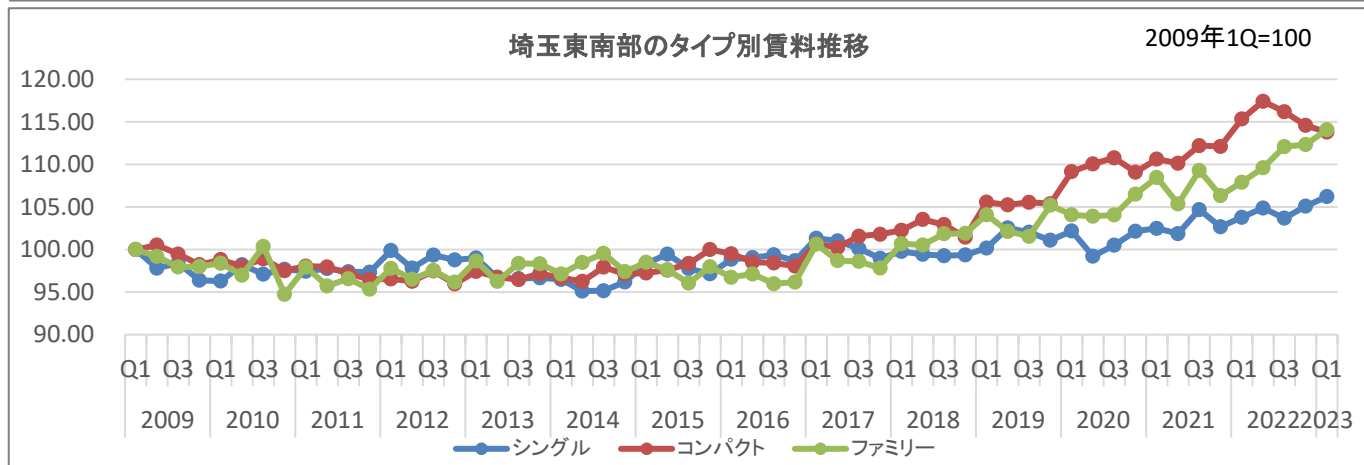
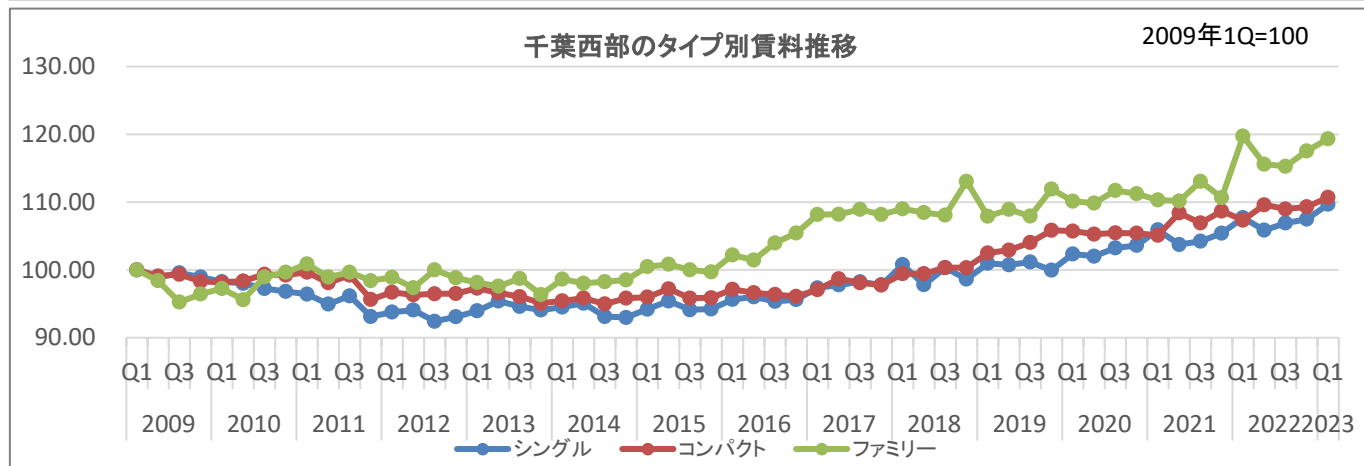
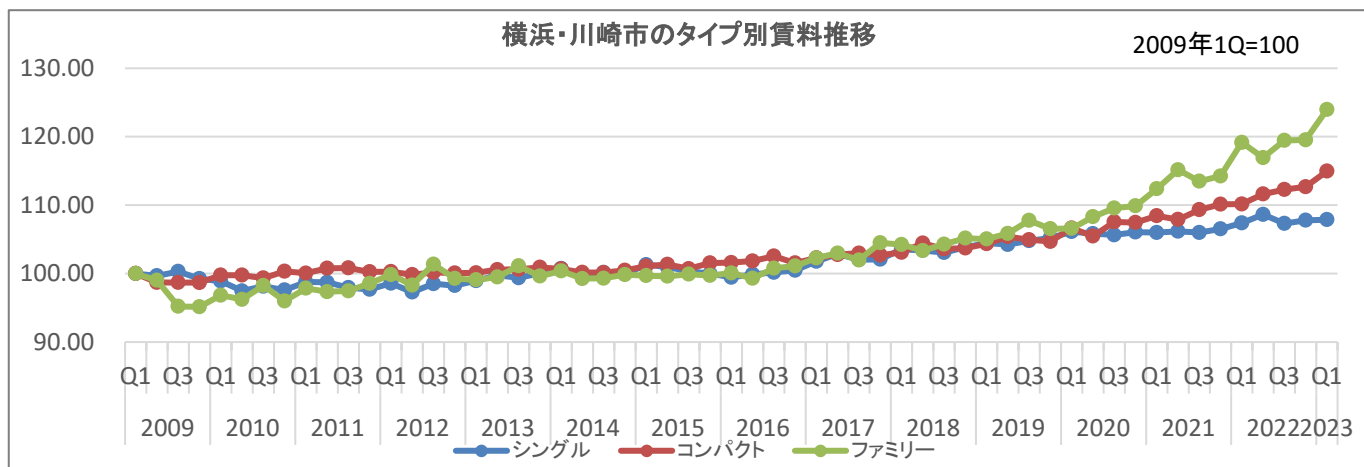
出典:(公社)東日本不動産流通機構「首都圏賃貸取引動向」



出典:アットホーム(株)及び(株)三井住友トラスト基礎研究所「マンション賃料インデックス」

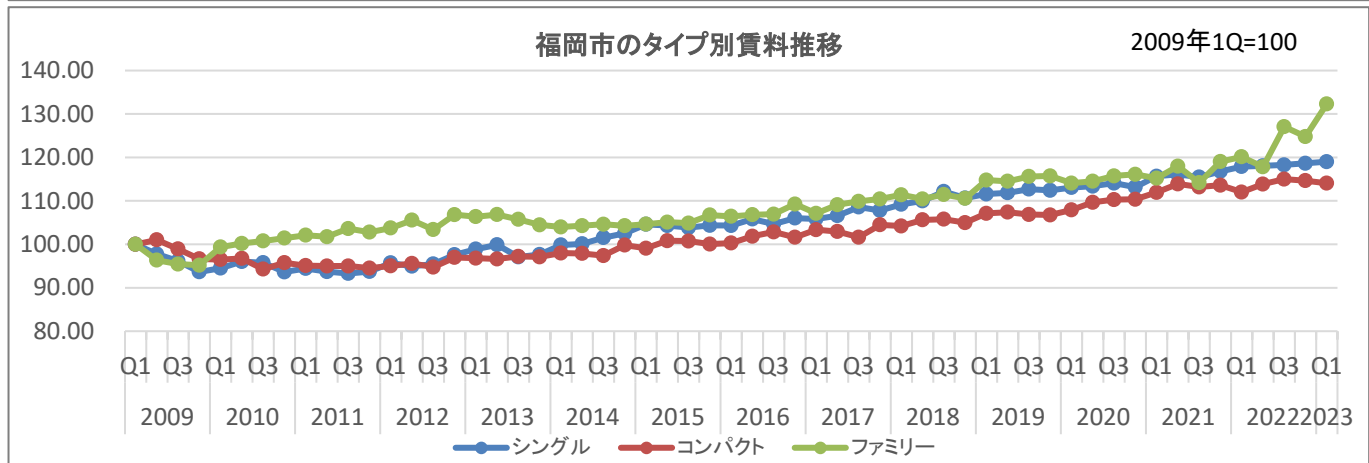
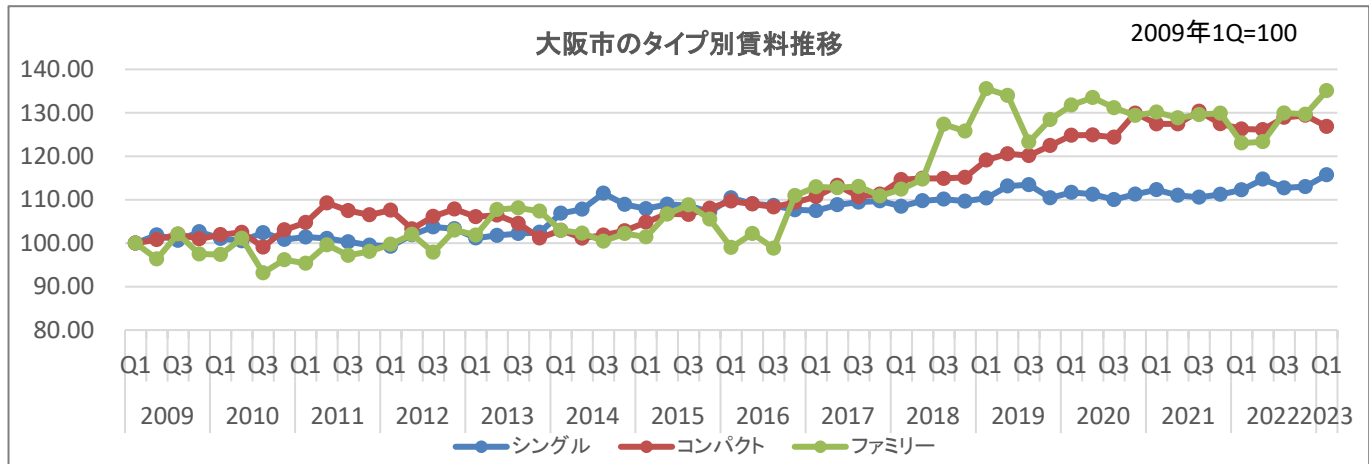
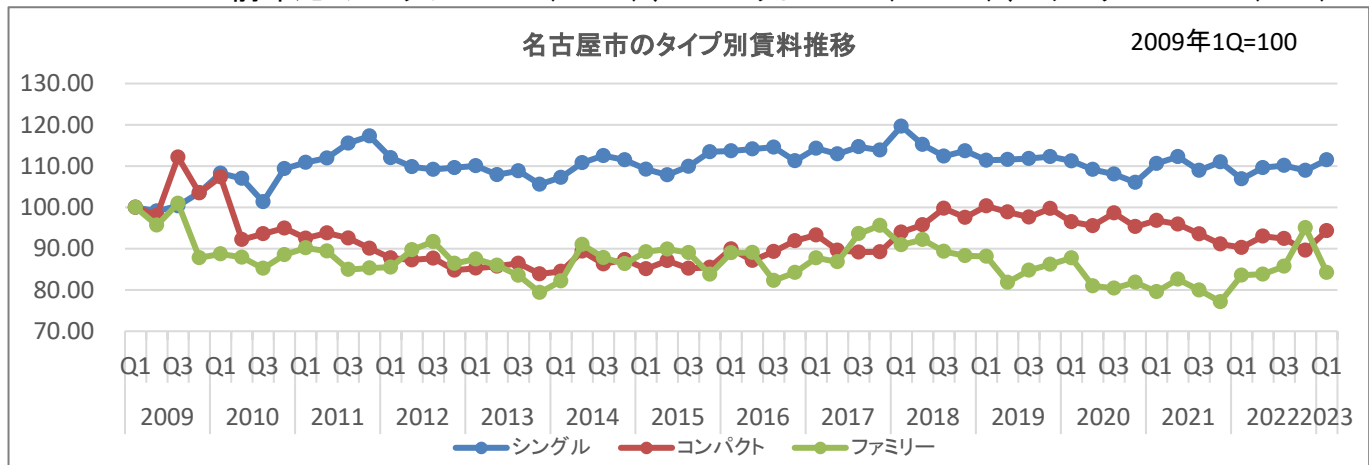
■ (参考) 首都圏各地域のマンションタイプ別家賃指数(前年比) * ()内は前期比

- 横浜・川崎市
 - 前年比: シングル+0.5P (+0.1P)、コンパクト+4.8P (+2.3P)、ファミリー+4.8P (+4.4P)
- 千葉西部
 - 前年比: シングル+2.0P (+2.2P)、コンパクト+3.4P (+1.4P)、ファミリー△0.4P (+1.8P)
- 埼玉東南部
 - 前年比: シングル+2.4P (+1.1P)、コンパクト△1.5P (△0.8P)、ファミリー+6.2P (+1.8P)



出典: アットホーム(株)及び(株)三井住友トラスト基礎研究所「マンション賃料インデックス」

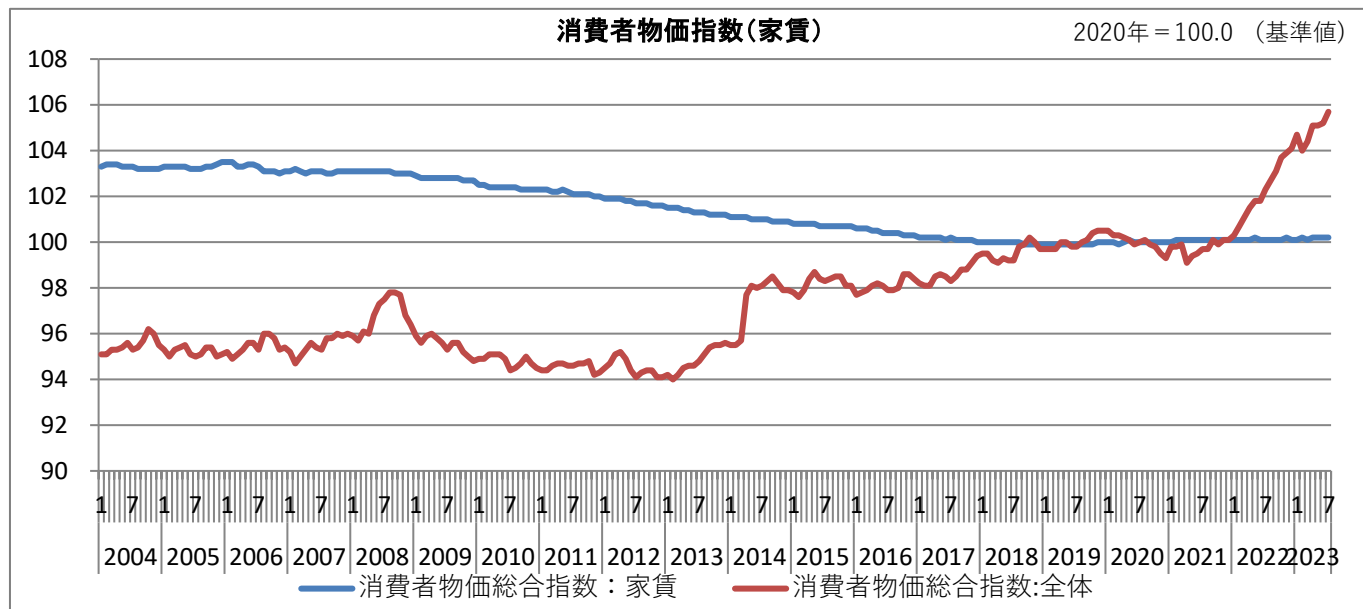
- (参考) 名阪各地域のマンションタイプ別家賃指数(前年比) * ()内は前期比
- 名古屋市
 - 前年比: シングル+4.7P (+2.6P)、コンパクト+4.1P (+4.7P)、ファミリー+0.6P (△10.9P)
 - 大阪市
 - 前年比: シングル+3.5P (+2.7P)、コンパクト+0.6P (△2.6P)、ファミリー+12.1P (+5.5P)
 - 福岡市
 - 前年比: シングル+1.1P (+0.4P)、コンパクト+2.0P (△0.6P)、ファミリー+12.2P (+7.5)



消費者物価指数(全国)

■ 消費者物価指数：家賃の動向(全国)

- 7月の消費者物価指数による家賃は100.2p、前年比+0.1p(消費者物価指数全体は105.7p、前年比+3.3pで23ヶ月連続上昇)。



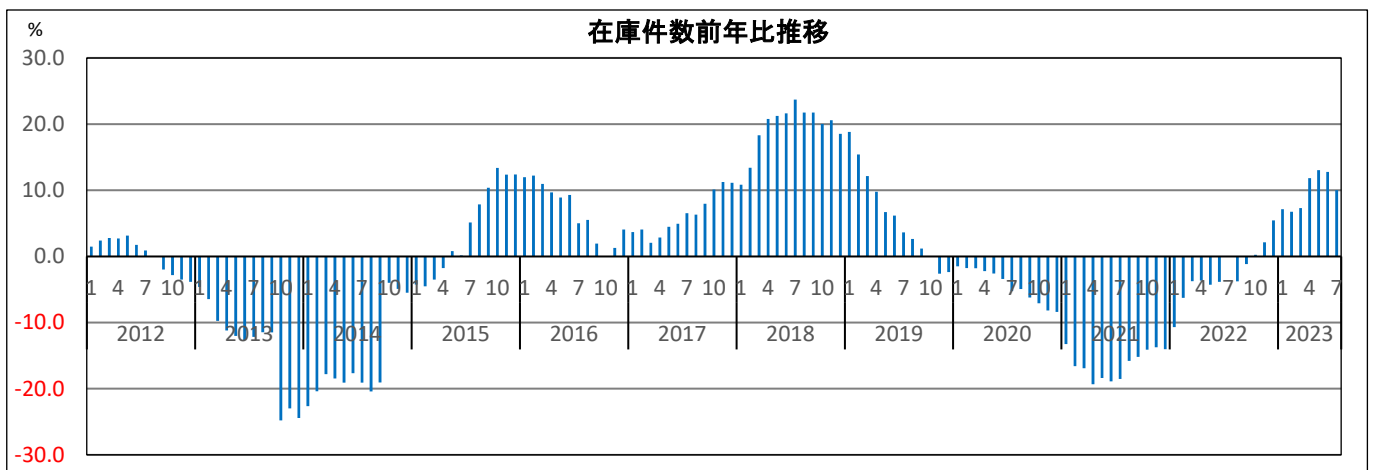
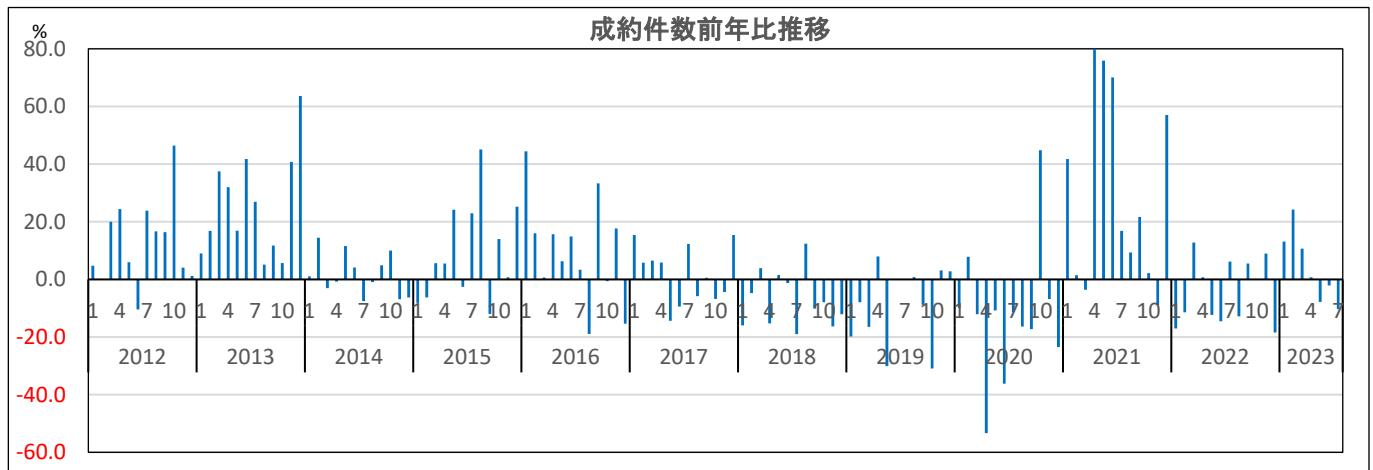
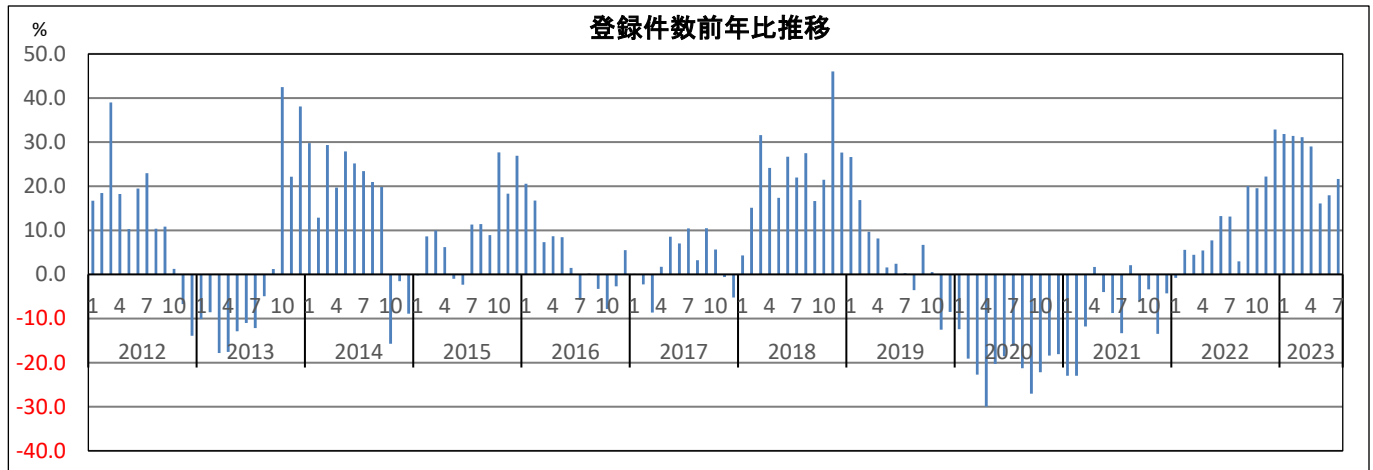
出典：総務省統計局「基準消費者物価指数」



一棟売り物件の動向

■ 一棟売り物件の動向（首都圏）

- 7月の一棟売り物件の登録件数は、18ヶ月連続で前年を上回り、+21.7%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を下回り、△10.3%。
- 在庫件数は10ヶ月連続で前年を上回り、+10.0%。



出典(公社)東日本不動産流通機構「首都圏圏域登録状況」住宅以外建物全部

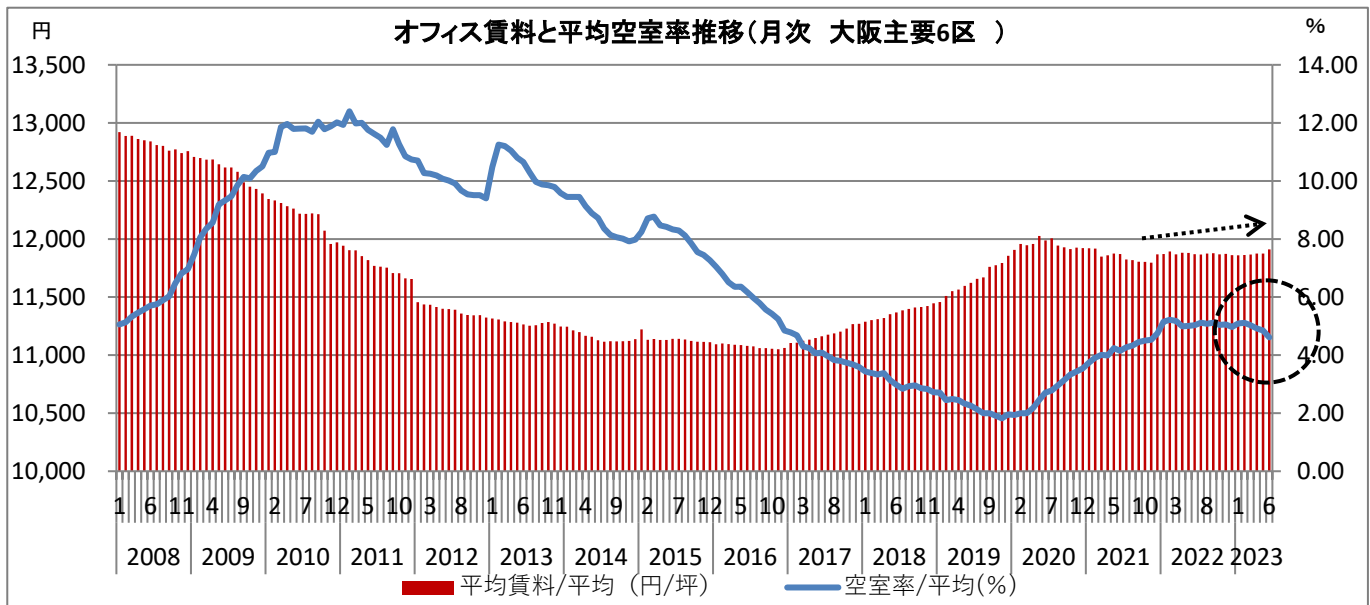
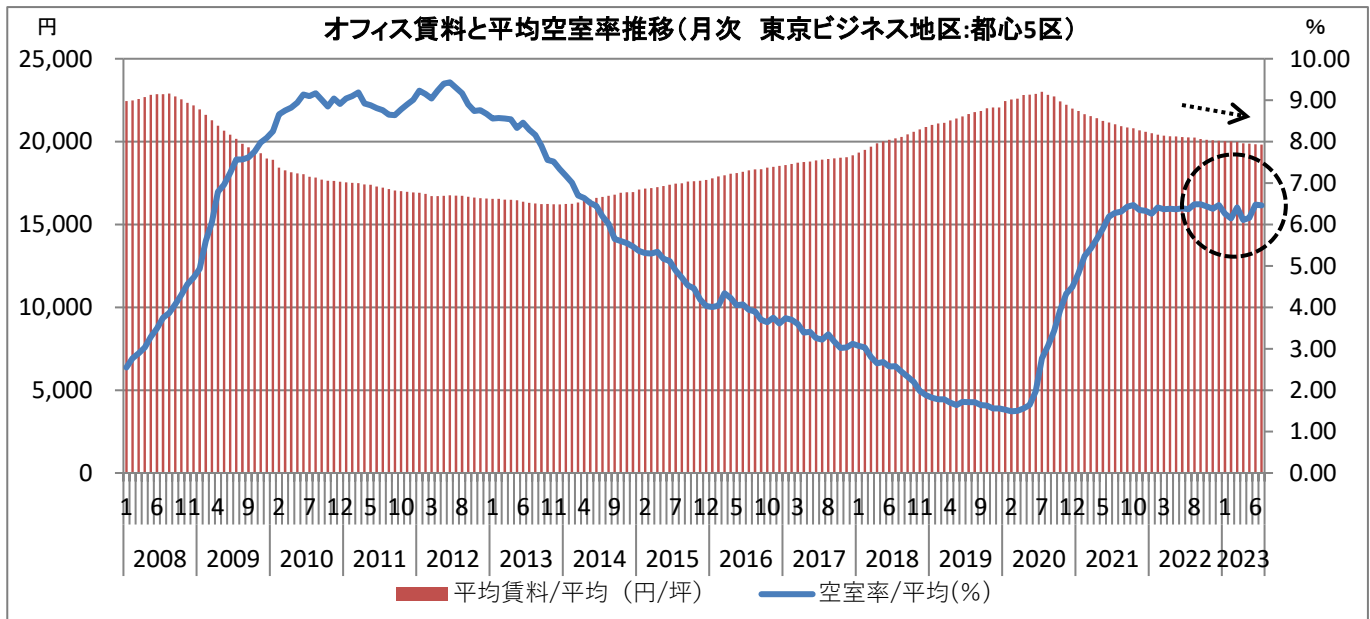
オフィス賃貸の動向

■ 東京都心5区

- 7月の都心5区の平均賃料は、32ヶ月連続で前年を下回り、前年比 $\Delta 2.2\%$ （実数値は前月比では36ヶ月連続で下落）。
- 空室率は、前年比 $+0.1p$ で2ヶ月連続で悪化。

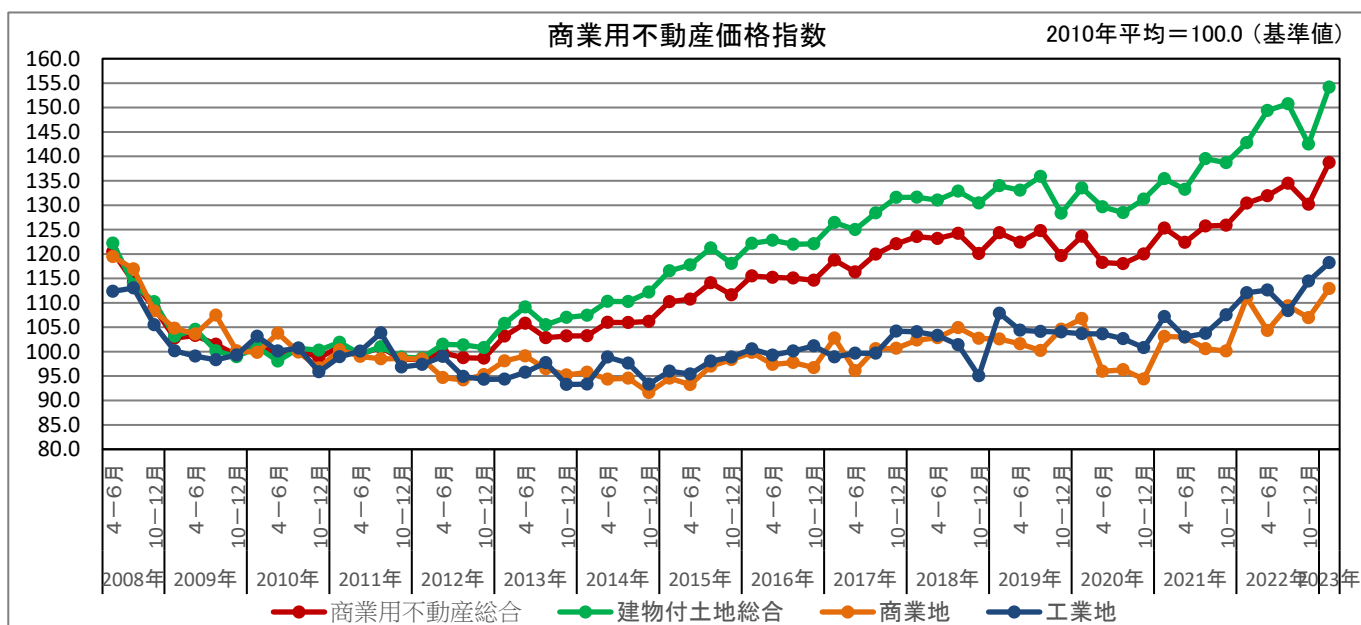
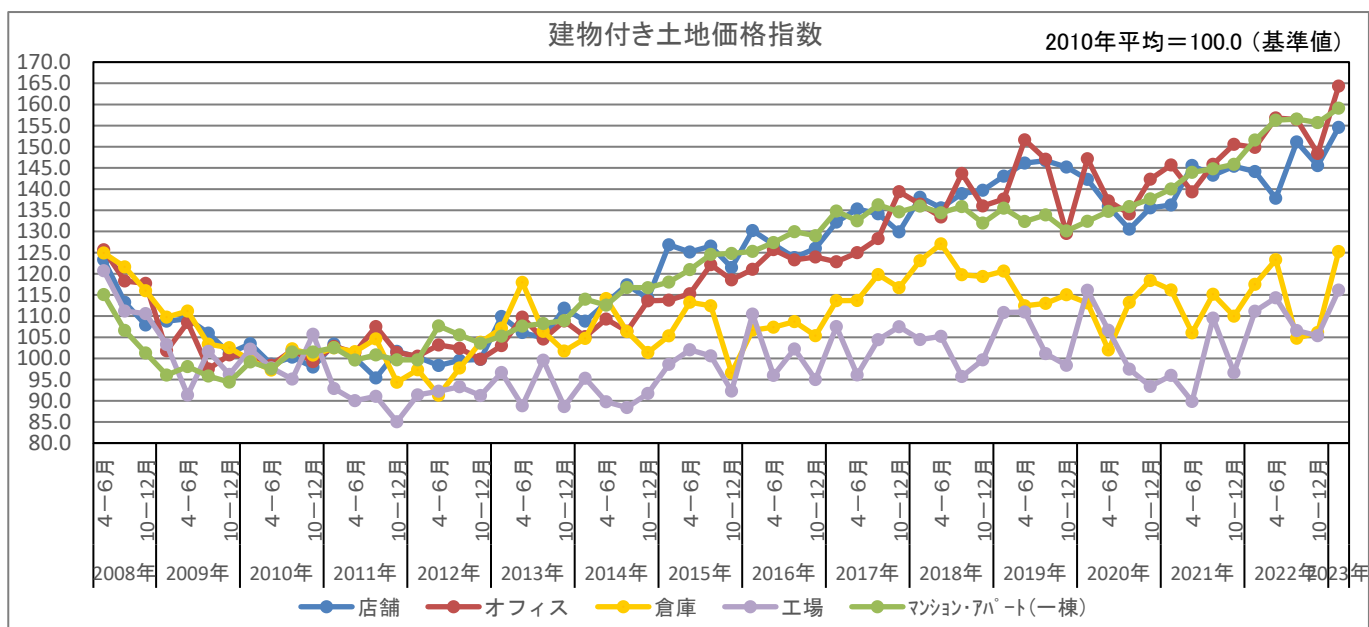
■ 大阪主要6区

- 7月の大阪主要6区の平均賃料は、7ヶ月ぶりに前年を上回り、前年比 $+0.4\%$ （実数値は前月比では増加）。
- 空室率は、前年比 $\Delta 0.4p$ で6ヶ月連続で改善。



■ <参考> 商業用不動産の価格指数推移(全国、原系列)

- 2023年第1四半期の商業用不動産総合は138.8p(10期連続で前年比増、+6.4%)、建物付土地総合154.2p(10期連続で増、+8.0%)、商業地112.9p(8期連続で増、+1.7%)、工業地118.2p(7期連続で増、+5.5%)
- 店舗154.6p(3期連続で増、+7.2%)、オフィス164.3p(2期ぶりに増+9.7%)、倉庫125.2p(3期ぶりに増、+6.6%)、工場116.2p(2期連続で増、+4.5%)、一棟アパート159.1p(12期連続で増、+5.0%)

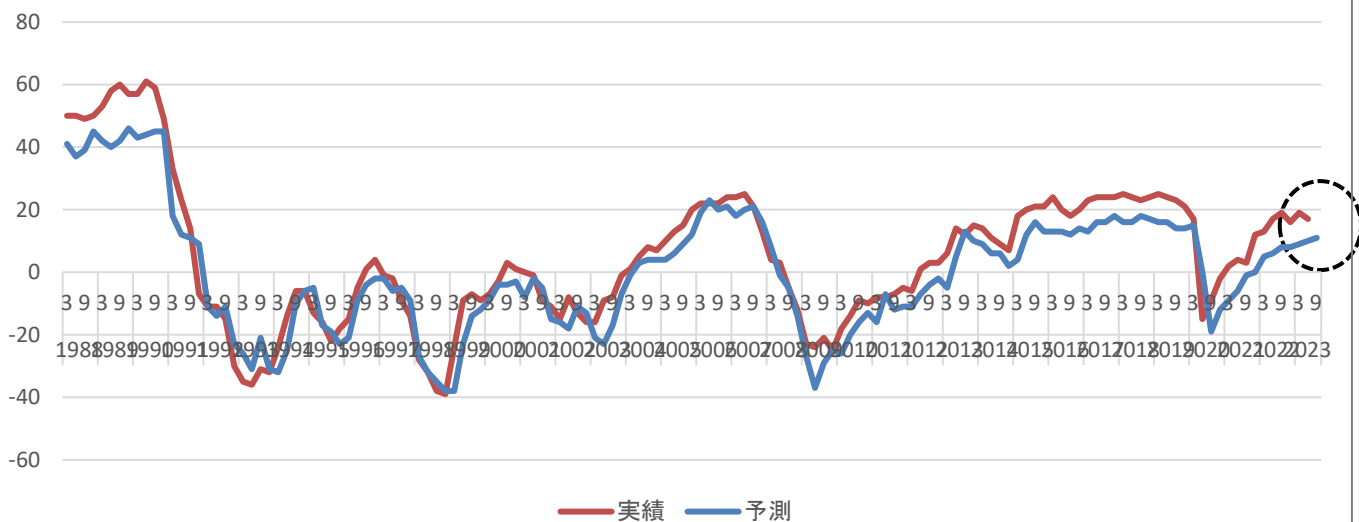


景気動向

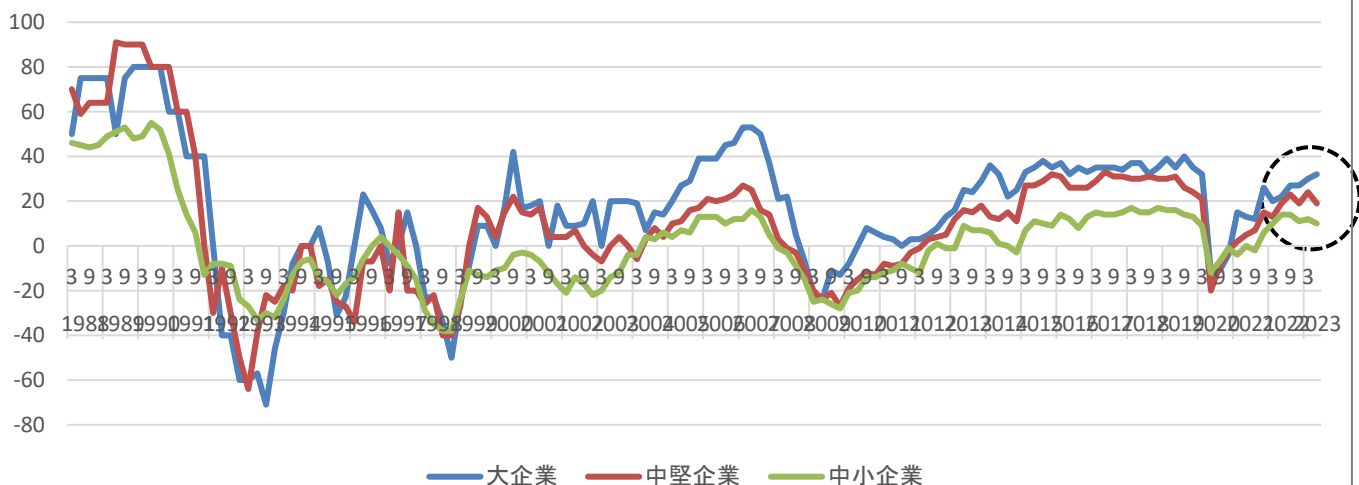
■ 全体動向

- 不動産業の2023年第2四半期の景気動向指数(実績)は10期連続で+17p(全産業は7期連続プラスで+8p)、前期比は△2pだった。
- 不動産業企業規模別では、大企業は10期連続で+32p(前期比+2p)、中堅企業は10期連続で+19p(同△5p)、中小企業は7期連続で+10p(同△2p)となった。
- 不動産業の2023年第3四半期予測は+11pで、前期実績比△6p(全産業は+7pで同△1p)。
- 不動産業企業規模別(予測)では、大企業は+20p(前期実績比△12p)、中堅企業が+11p(同△8p)、中小企業が+7p(同△3p)となっている。

景気動向調査(DI)不動産業



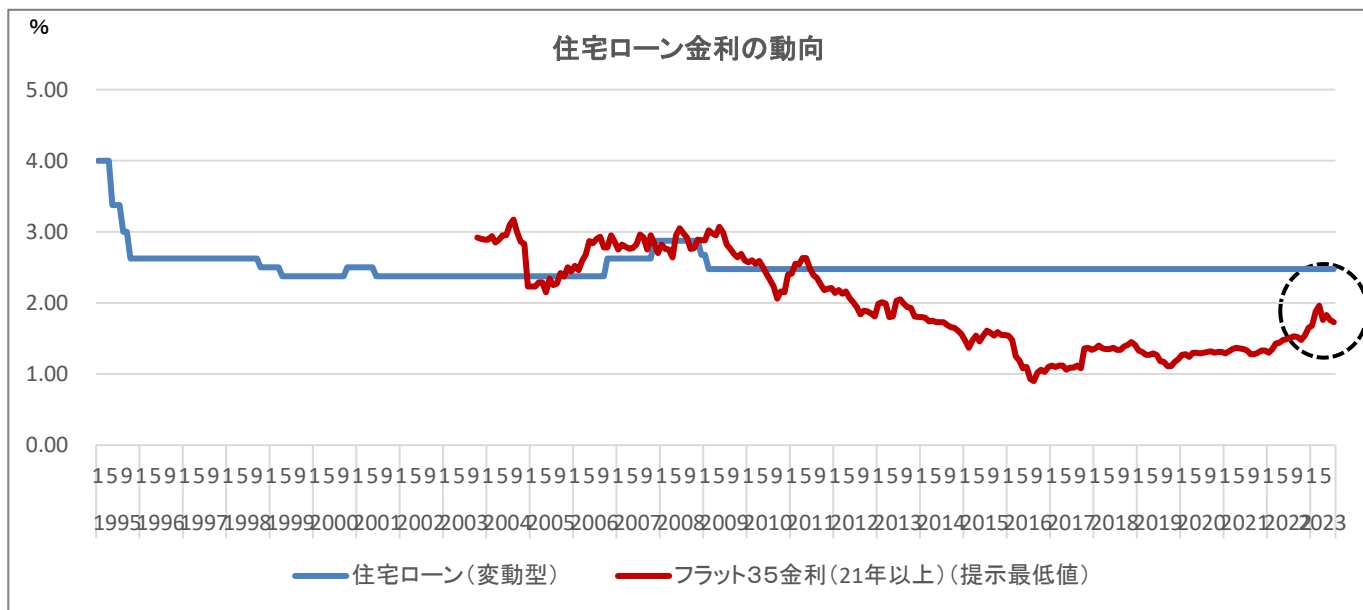
景気動向調査(DI:実績)企業規模別不動産業



経済動向

■ 金利動向

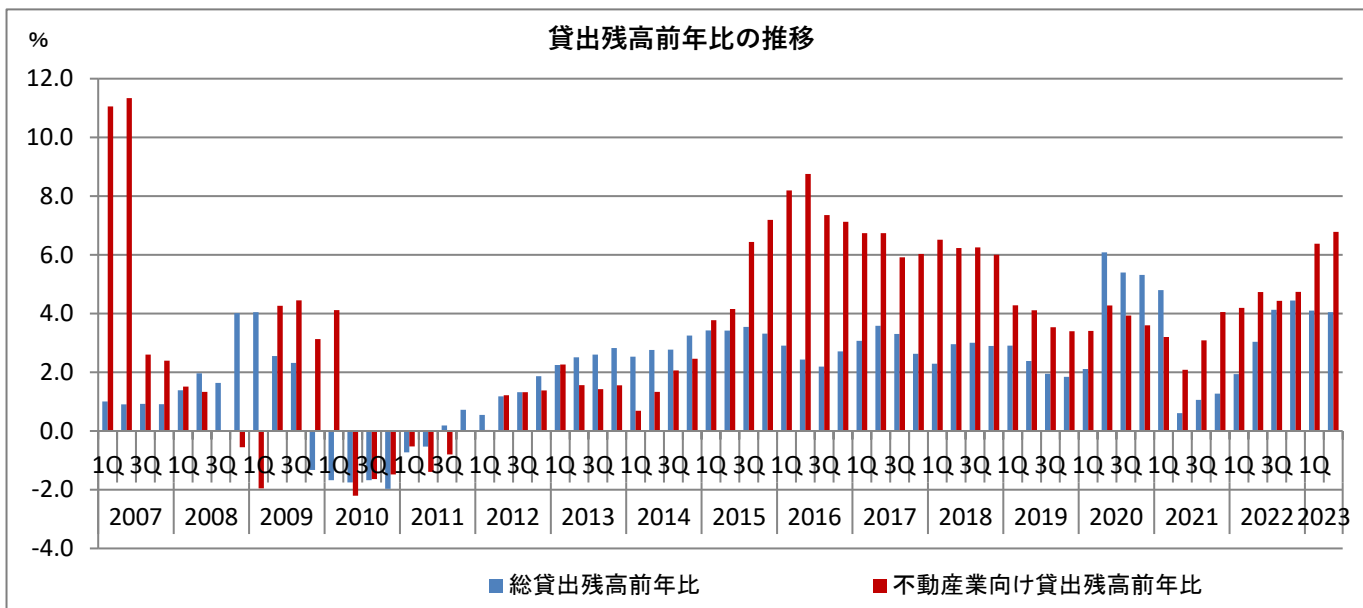
- 金利は引き続き低い水準にあるが、7月1日の【フラット35】借入金利は（最低値）1.73%で前月比△0.03Pと、2ヶ月連続で下落した。



出典: 日本銀行及び住宅金融支援機構

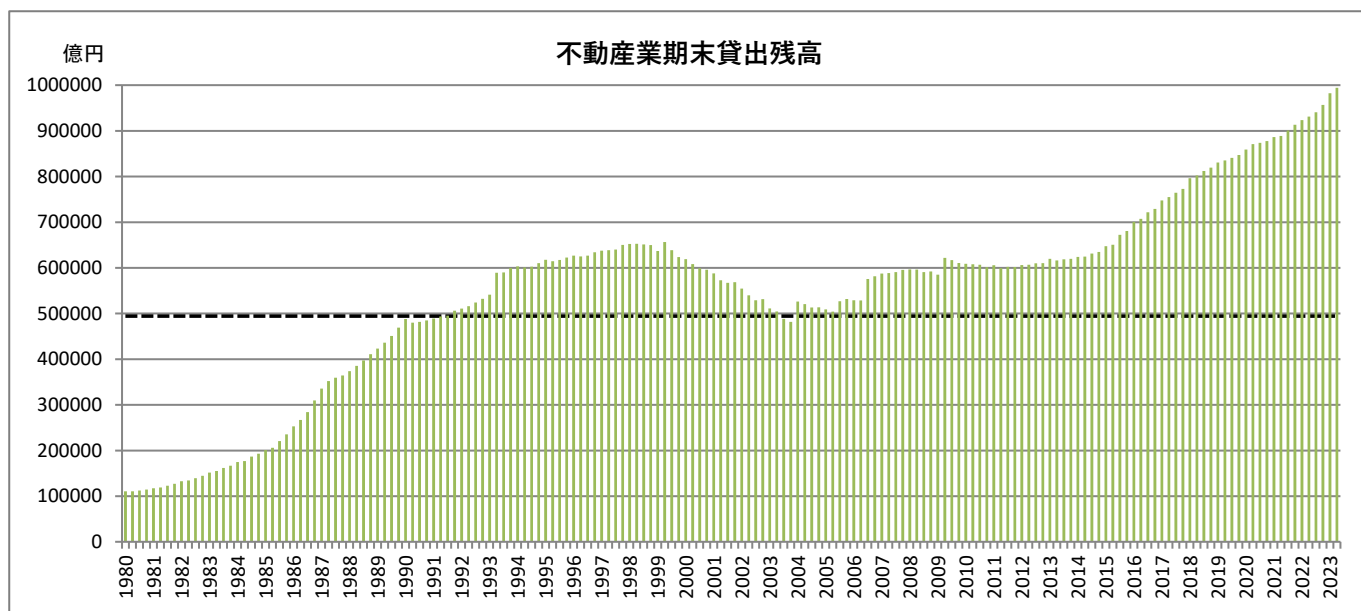
■ 貸出残高の推移

- 2023年第2四半期の不動産向け貸出残高は、2012年第2四半期から45期連続で前年比を上回り、+6.8%だった（総貸出残高は+4.0%）。



出典: 日本銀行「金融経済統計月報」

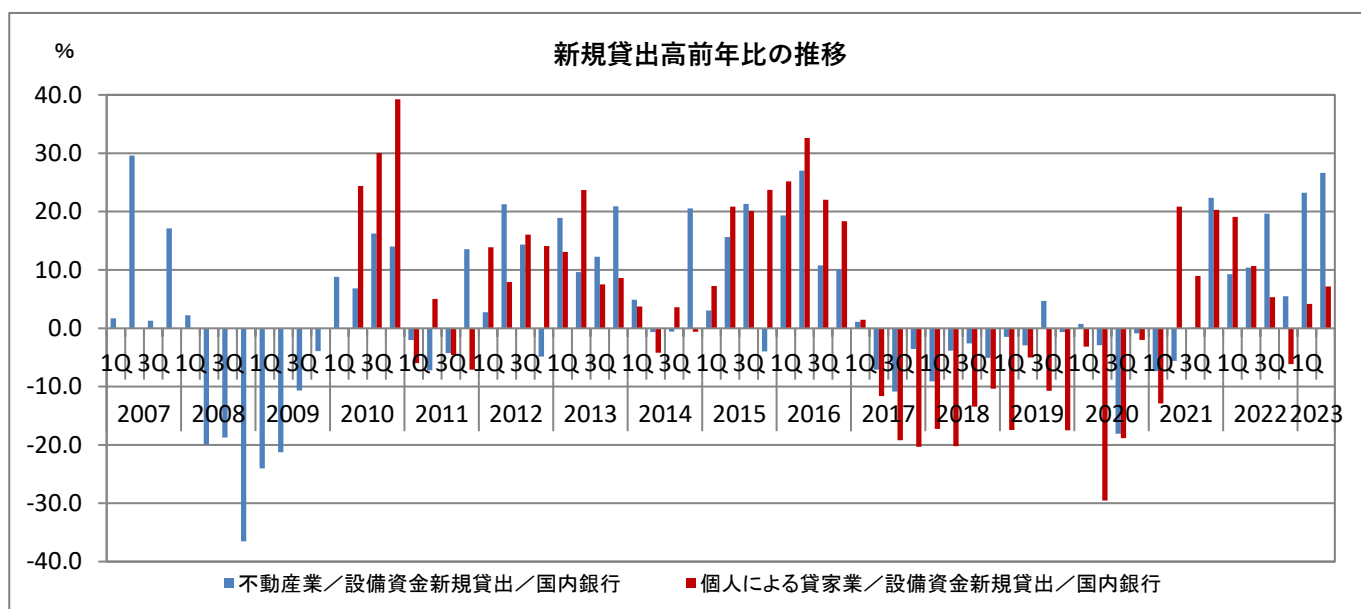
- ・ 不動産向け貸出残高は引き続き高い水準である。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 設備資金新規貸出高の推移

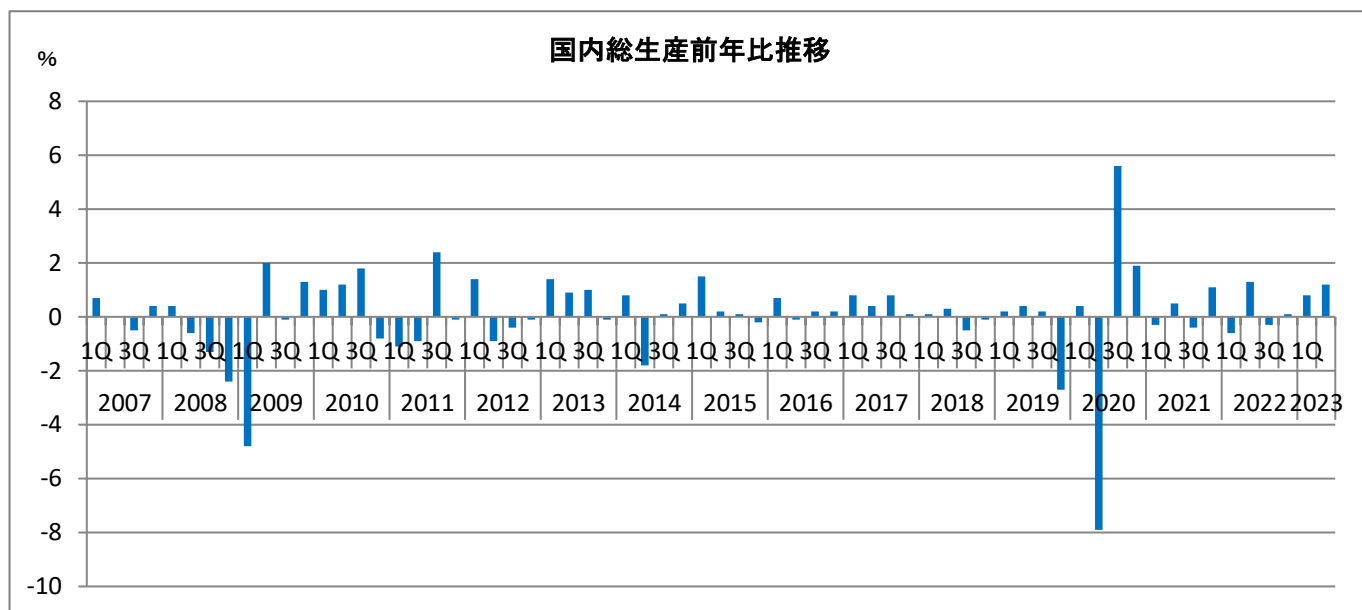
- 2023年第2四半期の不動産業への設備資金新規貸出高は、8期連続で前年比プラスで、+26.6%。
- 個人の貸家業への設備資金新規貸出残高は、2期連続で前年比プラスで、+7.1%。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 国内総生産

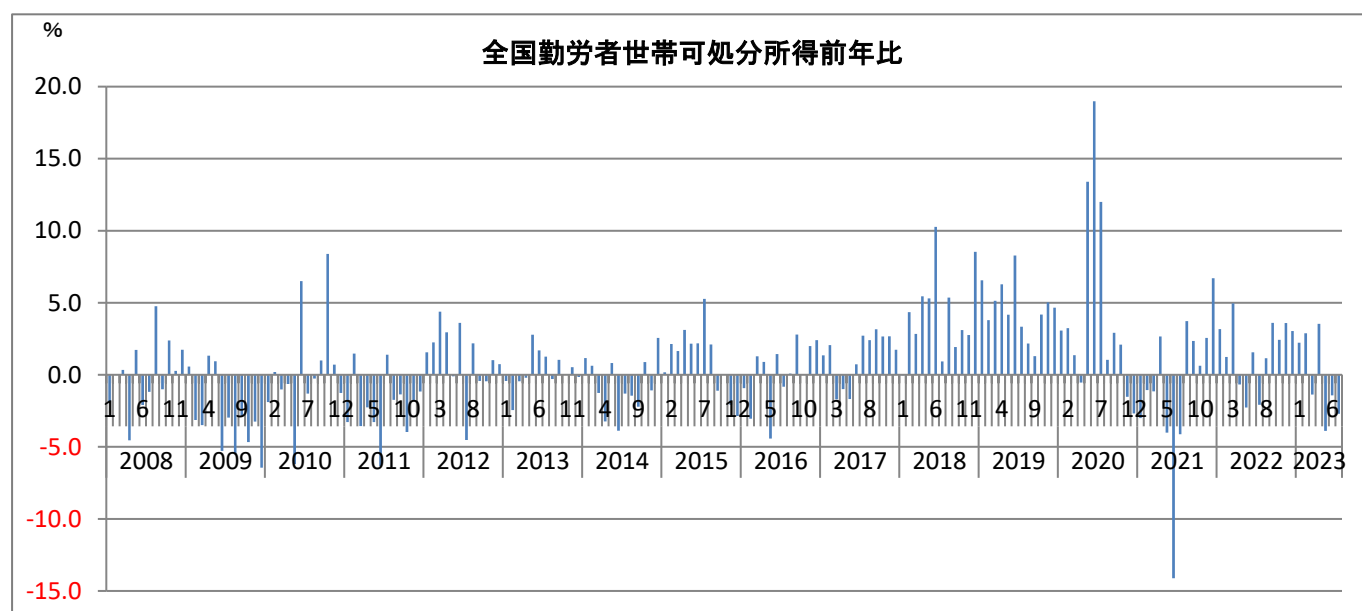
- 2023年第2四半期の国内総生産(GDP)は、3期連続で前年を上回り、+1.2%だった。〔実質季節調整系列(前期比)、二次速報値〕



出典：内閣府「四半期GDP速報実質季節調整系列(前期比)」

■ 全国勤労者可処分所得

- 7月の全国勤労者可処分所得は、3ヶ月連続で前年を下回り、△2.7%だった。



出典：総務省統計局「家計調査」

① プラスの指標

1. 中古マンション
 - ・ 成約件数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
 - ・ 平均単価は、首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
 - － 平均成約価格は首都圏が4,563万円、近畿圏は2,869万円。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏、近畿圏とも前年比で増加。
 - ・ 成約率(成約件数／新規登録件数)は、前月比で首都圏+0.1p、近畿圏△0.7p。
 - ・ 在庫件数は首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
2. 中古戸建
 - ・ 成約件数は、首都圏は前年比で減少したが、近畿圏は増加。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏、近畿圏とも前年比で増加。
 - ・ 成約率(成約件数／新規登録件数)は、前月比では首都圏+0.0p、近畿圏は+0.4p。
 - ・ 成約平均価格は、首都圏、近畿圏とも前年比で増加。
 - － 平均成約価格は首都圏が3,848万円、近畿圏は2,249万円。
 - ・ 首都圏では新築の平均価格(4,706万円)に対し、中古の平均価格比率は81.8%。
 - ・ 在庫件数は首都圏、近畿圏ともに、前年比、前月比で増加。
3. 新築戸建て(首都圏)
 - ・ 成約件数は前年比で増加。
 - ・ 成約平均価格は前年比で下落。
 - ・ 在庫件数は前年比で大幅に増加。
4. 業況予測(DI)
 - ・ 第2四半期DIは実績値で、不動産業全体で10期連続プラスで、前期比では△2P。
 - － 規模別にみると、大企業(+32P)、中堅企業(+19P)、中小企業(+10P)と全てプラス。

② 微妙な指標

1. 土地
 - ・ 土地所有権移転登記件数は前年比で減少(6月)。
 - ・ レインズの成約件数は前年比で首都圏、近畿圏ともに増加。
 - ・ 成約㎡単価は首都圏は前年比で上昇するが、近畿圏は下落。
2. 新築マンション
 - ・ 供給戸数は、首都圏は前年比で増加したが、近畿圏は減少。
 - ・ 在庫数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で減少。
 - ・ 平均単価は、首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
 - ・ 平均供給価格は首都圏は9,940万円、近畿圏は5,188万円。
 - ・ 初月契約率は首都圏は74.8%、近畿圏は66.7%
4. 賃貸
 - ・ 成約件数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
 - ・ 第2四半期の平均成約賃料は、東京23区でマンション、アパートともに前年同期比で上昇。
 - ・ 在庫件数は、首都圏、近畿圏ともに減少。
5. 金融
 - ・ 住宅ローン金利は、上昇基調にあったが前月比では下落。
 - ・ 第2四半期の金融機関の不動産業向け貸出残高は45期連続で前年比増加。
 - ・ 設備資金新規貸出残高は、不動産業向け、個人による貸家業向けともに前年比増加。
6. 経済
 - ・ 第1四半期のGDPは2期連続で前年比上昇。
 - ・ 全国勤労者可処分所得は前年比で減少。
 - ・ 消費者物価指数(家賃)は前年比で横ばい。

② マイナスの指標

1. 新設着工
 - ・ 新設着工総数は、前年比で下落。
 - ・ 地域別では、名古屋圏以外の地域(首都圏、大阪圏、地方圏)において前年比で下落。
 - ・ 種別では、貸家は前年比で増加したが、持家、分譲住宅においては前年比で下落。
2. オフィス
 - ・ 平均賃料は、東京都心5区において前年比で下落したが、大阪主要6区においては前年比で増加。
 - ・ 空室率は都心5区で悪化し、大阪主要6区で改善。
3. 建築費(RC単価)
 - ・ 東京は31ヶ月連続で前年比を上回り、大阪も82ヶ月連続で上昇。